

芦峯寺宿坊家の尾張国檀那場と三禪定（富士山・立山・白山）関係史料

福江 充

はじめに

筆者は以前、芦峯寺宿坊家の尾張国における檀那場の状況や、衆徒による同地での廻檀配札活動の実態などについて検討を試みたことがある¹⁾。しかしその後、新たに幾つもの史料が発見され、これまでの研究成果に対し補足が必要になってきた。

さらに筆者は、上記の調査・研究と密接にかかわる課題として、富士山・立山・白山の三霊山を巡る「三禪定」についても、検討を試みてきた²⁾。

この課題については、近年、津田豊彦氏³⁾や伊藤昭正氏⁴⁾、村中治彦氏⁵⁾、松下孜氏・小島保幸氏⁶⁾、菊池邦彦氏⁷⁾らによって、関係史料が多数発見・紹介されている。そこで本稿では、まず芦峯寺宿坊衆徒の尾張国における檀那場の形成状況を再検討し、次にそれと三禪定に関する史料との関係について、近年発見された史料も含め、検討していきたい。

1. 芦峯寺福泉坊の檀那帳や奉加帳にみる尾張国・美濃国の檀那場

1-1. 天保6年（1835）の「名古屋檀家帳」より

近年、芦峯寺大仙坊から、かつて芦峯寺福泉坊が使用していたと推測される天保6年（1835）の尾張国名古屋を対象とする檀那帳が見つかった。表題に「名古屋檀家帳 天保六未年二月」とあり、形態は横帳で、寸法は9.8cm×18.3cmである。

さて、この檀那帳には、成立当初これを所持・使用していた宿坊家を直接示す文言は記されていない。しかし、檀那帳に記された多くの信者なかに名古屋の豪商「伊藤忠兵衛」（第1表040番）や鋳物師「水野平蔵」（第1表012番）の名前が見られることは重要である。のちにとりあげる福泉坊の明治18年（1885）の檀那帳「尾張国名古屋祈禱配札□（1字摩滅）」には伊藤忠兵衛と水野平蔵の名前が信者として記されており、また、福泉坊旧所蔵の立山曼荼羅「坂木家本」の軸裏の銘文にも、伊藤忠兵衛が信者として記されていることから、同帳は福泉坊の檀那帳であると推測される。

この帳面の具体的な内容は第1表を参照していた

だきたい。なお、同帳における信者数は136人、宿数は5軒である。

1-2. 幕末期（安政4年～慶応3年）の「祠堂金受納覚帳」より

この史料の詳細は、拙著『近世立山信仰の展開』（90頁～94頁）を参照していただきたい。以下、この史料に記載された村名と各村の寄進者数および寄進金額をあげておく。

尾張国愛知郡の名古屋城下各町村（80人・26両6分11朱7400疋）、熱田（以下未詳）（2人・150疋）、大瀬古町（10人・1両100疋）、須賀町（1人・150疋）、中瀬古町（4人・1両400疋）、旗屋筋辺（1人・200疋）。尾張国春日井郡の上飯田村（14人・3朱1000疋）、下飯田村（5人450疋）、中杉村（1人・100疋）、東志賀村（9人・650疋）、西志賀村（9人・850疋）、山田村（8人・1両800疋）、大森垣外村（4人・6朱200疋）、小幡村（29人・1両2分15朱2050疋）、金屋坊村（6人・450疋）、川村（5人・3朱

450疋)、幸心村(10人・850疋)、大永寺村(9人・9朱650疋)、守山村(17人・2000疋)、稲生宿(7人・650疋)、田幡村(1人・200疋)、猪子石原村(21人・15朱1350疋)、上野村(20人・1両12朱1300疋)、井田村(2人・3朱50疋)、狩宿村(4人・3朱250疋)、瀬戸川村(4人・300疋)、上赤津村(18人・9朱800疋)、上水野村(5人・1両3朱250疋)、下品野村(12人・6朱650疋)、下水野村(9人・750疋)、瀬戸村(31人・21朱1500疋)、中水野村(12人・1両3朱700疋)、小池正明寺村(1人・100疋)、杓掛村(4人・250疋)。尾張国中島郡の赤池村(1人・100疋)、稲葉宿(8人・1両850疋)、子生和村(7人・550疋)、船橋村(1人・150疋)、南高井村(1人・50疋)。尾張国丹羽郡の下奈良村(7人・900疋)、西海道村(3人・1両200疋)、西猿海道村(1人・100疋)、丹羽村(3人・350疋)。尾張国葉栗郡の江森村(7人・350疋)、大毛村(1人・100疋)、北方村(10人・600疋)、光明寺村(21人・3両6朱1450疋)、島村(6人・6朱350疋)、杉山村(5人・1両250疋)、高田村(1人・100疋)、西海戸村(16人・9朱1200疋)、小日比野村(7人・650疋)、後飛保村(15人・6朱900疋)。美濃国葉栗郡の笠松村(12人・1両2分1500疋)。美濃国土岐郡の下半田川村(17人・12朱750疋)、上市ノ倉村(34人・18朱1720疋)、滝呂村(28人・6朱1720疋)、脇之嶋村(5人・3朱250疋)、笠原村(22人・5朱1450疋)。美濃国可児郡の池田宿(4人・250疋)、北村(3人・200疋)、錦織村(1人・100疋)。美濃国加茂郡の芦渡村(8人・950疋)、潮見村(2人・150疋)、福地村(1人・100疋)、細目村(5人・450疋)、中野方村(3人・1両150疋)、その他住所不明(27人・2両9朱2300疋)。以上、この帳冊における祠堂金の寄進者数は668人、祠堂金の受納額(安政4年[1857]~慶応3年[1867])は183両1分2朱40疋である。

1-3. 明治時代初期の檀那帳より

この史料の詳細は、拙著『近世立山信仰の展開』(71頁~129頁)を参照していただきたい。以下、この史料に記載された村名と各村の信者数と宿数をあげておく。

尾張国春日井郡の田幡村(6人)、東志賀村(17人・宿1軒)、西志賀村(22人・宿1軒)、下飯田村(23人・宿1軒)、上飯田村(40人)、山田村(19人)、幸心村(23人)、金屋坊村(30人)、大永寺村(16人)、川村(21人・宿1軒)、大森垣外村(13人)、牛牧村(9人)、小幡村(36人・宿2軒)、守山村(58人)、上野村(39人・宿1軒)、猪子石原村(53人)、井田村(4人)、瀬戸川村(5人)、狩宿村(6人)、瀬戸村(74人)、下赤津村(11人)、上赤津村(43人)、下品野村(24人)、上水野村(19人)、中水野村(16人・宿2軒)、下水野村(15人・宿1軒)、杓掛村(13人の宿1軒)、下半田川村(19人)。尾張国中島郡の矢合村(218人・宿1軒)、法花寺村(16人・宿1軒)、馬場村(5人)、平村(7人)、船橋村(22人・宿1軒)、千代村(10人)、大塚村門前(25人・宿1軒)、稲葉宿(27人)、南高井村(8人)、子生和村(38人・宿1軒)、下赤池村(1人)。尾張国丹羽郡の犬山出来町(10人・宿1軒)、丹羽村(25人・宿1軒)、猿海道村(40人・宿1軒)、下奈良村(33人・宿2軒)、熊代村(10人)、前野村(24人・宿1軒)、山王村(3人)。尾張国葉栗郡の西海戸村(31人・宿2軒)、江森村(11人)、尾関村(3人)、小日比野村(15人)、島村(20人・宿1軒)、高田村(2人)、大毛村(1人)、杉山村(18人・宿1軒)、光明寺村(46人・宿1軒)、北方狐塚村(47人・宿1軒)、後飛保村(65人・宿1軒)、鹿子島村(3人)。美濃国葉栗郡の笠松村(10人・宿1軒)、笠松村宮田村本江(4人)。美濃国土岐郡の上市ノ倉村(9人)、上市ノ倉村(35人)、笠原村(61人・宿1軒)、滝呂村(29人)、脇嶋村(16人)。美濃国可児郡の池田宿(12人・宿1軒)、北村(8人)、錦織村(20人・宿1軒)、油皆渡村

(14人・宿1軒)。美濃国加茂郡の和知村(79人・宿3軒)、黒瀬湊(29人)、細目村(3人)、久田見村(3人)、芦渡村(37人・宿1軒)。美濃国安八郡の西割田村(1人)。美濃国厚見郡の玉井村(1人)。その他、名古屋東在・西在(檀那帳には「東在」・「西在」の項目のみが記載されている)。以上、名古屋東在・西在の檀那場を除いた分として、配札村数は77村、信者数1829人、宿数38軒である。

1-4. 立山曼荼羅「坂木家本」(福泉坊旧所蔵本)の軸裏の銘文より

この史料の詳細は、拙著『近世立山信仰の展開』(95頁～102頁)を参照していただきたい。以下、この史料の軸裏銘文に見られる村名をあげておく。

愛知県葉栗郡の西海戸村、杉山村、愛知県中島郡の稲葉駅、大塚村、下赤池村、一宮、矢合村、愛知県西春日井郡の山田村、愛知県東春日井郡の小幡村、愛知県名古屋区の替地町、小鳥町、小田原町、和泉町、大船町、中市場、古渡町、蛭子町、矢場町、門前町、広小路、岐阜県羽栗郡の笠松本町。

1-5. 明治18年(1885)の「尾張国名古屋祈禱配札□(1字摩滅)」より

この史料の詳細は、拙著『近世立山信仰の展開』(80頁～90頁)を参照していただきたい。以下、この史料に記載された名古屋市区の檀那場の主な町名をあげておく。

和泉町、長島町、伏見町、桑名町、正万寺町、南園町、長者町、本町、呉服町、鍛冶屋町、蒲焼町、中市場、鍋屋町、清水町、広小路、住吉町、花園町、八百屋町、南桑名町、材木町、木挽町、塩町、大船町、広井町、替地出来町、沢井町、小鳥町、祢宜町、押切、新道町、上宿江川町、上宿御手木町、門前町、日置東出町、日置旅籠町、茶屋町、橋町裏、裏門前町、飴屋町、古渡、大須、本重町、矢場三輪町、中ノ町、相生町、橋町、長島町、中瀬古町、登町、田中町、蔵之前町、中瀬町、茶屋町、太子町、須賀町、大瀬古町、中瀬町、高御堂、田島町、市場町、神戸、旗屋町、木之免町。

2. 芦峯寺大仙坊の檀那帳や奉加帳にみる尾張国・美濃国の檀那場

2-1. 布橋灌頂会勸進記(断簡)より

芦峯寺大仙坊の襖の裏貼りに使用されていた大量の反故紙のなかに、同坊の布橋灌頂会勸進記や御祈禱檀那帳、さらには娑尊像(芦峯寺の娑堂に安置するための尊像と考えられる)の寄進に関する文書などが含まれていた。いずれも断簡の状態であったが、それらを整理・分類し、内容を検討していくと、江戸時代に大仙坊の檀那場だった東海地方の村々がある程度判明した。

布橋灌頂会勸進記は少なくとも以下の5点が含まれている。いずれも勸進文言の部分が版本の体裁をとるものである。

① 寛政7年(1795)「立山御娑尊布橋施主帳 立山

別当大仙坊」(本文中に今市場村の記載が見られる)

② 天保13年(1842)「立山御娑尊別当奉加帳 執行大仙坊現住由道 須佐村」

③ 天保13年(1842)「立山御娑尊別当奉加帳 執行大仙坊現住由道 古布村 二冊之内巻」(表紙のみ。④と2冊セット)

④ 天保13年(1842)「立山御娑尊別当奉加帳 執行大仙坊現住由道 古布村 二冊之内式」(表紙のみ。③と2冊セット)

⑤ 天保13年(1842)「立山御娑尊別当奉加帳 執行大仙坊現住由道 切山村」

以上の5点から、江戸時代後期、大仙坊は尾張国丹羽郡今市場村や同国知多郡須佐村・古布村・切山

村を檀那場としていたことがわかる。

2-2. 媯尊像の寄進文書（断簡）より

大仙坊の襖の裏貼りに使用されていた大量の反故紙のなかには、芦峯寺媯堂の媯尊像の寄進に関する、以下の断簡文書（史料1）が含まれていた。この文書には、寄進を受けた側の芦峯寺宿坊家の名前などは記されていないが、前掲の大仙坊の布橋灌頂会勸進記に檀那場村として記されている尾張国知多郡の古布村、須佐村をはじめ河和村、師崎村などの村名や信者名が見られ、おそらくは大仙坊の文書と考えられる。

（史料1）

一、鳥目 拾疋	猶八 志
奉造立御媯尊一鉢	
為先祖代々父母家門等一切聖靈菩提	
願主 尾州知多郡但馬庄古布邑	
源光院通山宗徹居士	
須田嘉吉広方	
一、鳥目 拾疋 先祖聖靈 河和村 定助妻	
一、鳥目 拾疋 師崎村 清八	
一、鳥目 拾疋 代先祖志 須佐村 伝兵衛	
一、鳥目 三疋	茂左衛門

（以下欠損）

2-3. 江戸時代後期の檀那帳（断簡文書）より

大仙坊の襖の裏貼りに用いられていた大量の反故紙のなかには、「御祈祷檀那帳 立山芦峯寺大仙坊」と題する檀那帳が断簡の状態に含まれていた。表題の部分は一紙の断簡で残っており、表題の裏面には以下とおり、配礼品の檀那帳への記載凡例が記されていた。

○印ハ元ゆへ也。一わ、或二わ、或三わ。
ノはり也。壹枚づつくばる。

扇子也。かきてある也。

はしもかきてある也。

一△印ハくすりの壹ぶん也。

△印ハくすりの半ぶん也。

右之通り心得可被候。

かけ引ある内ハ名前も何尔応所ニかけ与書ある。

さて、この檀那帳を整理していくと、大仙坊の檀那場として以下の村々や信者が見られた。

尾張国春日井郡の小木村、三淵村、舟津村、尾張国丹羽郡の曾本村（宿元：浅右衛門、猶右衛門、弥吉、為吉、友八、庄屋）、尾張国愛知郡の八事山の内・天道山高照寺（臨濟宗）、中根村（作右衛門）、尾張国知多郡の落合村、大脇村（宿元：藤九郎、宿元：新七、徳助、源助、おゆた、又蔵、曹源寺〔曹洞宗〕、善三郎、伝之右衛門〔惣兵衛〕、源三郎、作右衛門、清右衛門、彦蔵、長治郎、吉兵衛、惣四郎、松右衛門、東光房、林平、庄屋衆、※「メ十九軒大札。元旦那衆なり。文化三丙寅年も村中へ配札叶候而、永々大牛玉・小札・はし一ぜん相配ル。一、天保六乙未六月入来、善三郎」の記載あり）、北尾村（宿元：新左衛門、嘉右衛門、庄右衛門、七左衛門、善右衛門、治右衛門、彦七、甚六、嘉七〔世話人〕、弥八、極楽寺〔浄土宗〕、賢聖寺〔曹洞宗〕、重左衛門、次兵衛、新兵衛、善蔵、七蔵〔世話人〕、宇八、庄右衛門、文右衛門、周右衛門、お七、甚四郎、新平、善三郎、甚右衛門、その他多数）、近崎村（宿：善左衛門）、北尾新田村（宿元：浅左衛門、浅左衛門新屋・市兵衛、喜之右衛門、源右衛門、浅七、乙七）、藤江村（天保6年）、石浜村（平助〔天保7年春〕、孫作〔天保8年春〕、惣助、庄右衛門〔天保9年春〕、甚兵衛〔天保10年春〕、吉三郎、庄八、忠三郎〔文政11年冬〕、文右衛門、徳兵衛、彦四郎〔天保14年9月〕、文六、善六〔天保3年冬〕、市助、清六〔文政12年冬〕、又右衛門〔天保14年冬〕、三治郎〔天保元年冬〕、藤三郎〔天保2年冬〕、安右衛門、岩右衛門、太助

〔弘化3年春宿〕、市郎右衛門。※〔〕内は宿泊家の担当年と考えられる）、生路村（宿元：常照庵、宿元：孫九郎〔天保5年断〕〔5〕、喜左衛門〔6〕、善左衛門〔2〕、徳右衛門〔9〕、弥右衛門〔3〕、吉右衛門〔4〕、久右衛門〔7〕、新三郎〔8〕、吉兵衛〔10〕、膳吉〔11〕、甚三郎〔12〕、利助〔13〕、伝右衛門〔14〕、仁右衛門〔15〕、儀平、佐治郎、忠治郎、長三郎、文右衛門、甚右衛門、惣吉、七右衛門、又三郎、仁兵衛、藤右衛門。※〔〕内の数字は配札順を示すものと考えられる。※「宿之義廻り候間前年尔頼置也」の記載あり）、松原村（仲右衛門）、板山の内大湯（与左衛門、藤左衛門、久左衛門、太郎作、又左衛門、又右衛門、安蔵、又吉、忠蔵）、北板山（儀右衛門、長八、太蔵、丈助、惣五郎、治右衛門）、彦州〔彦津か？〕（仙蔵、要吉、奎左衛門、兵七、孫右衛門、市右衛門）、切山村（宿元：斎藤佐左衛門、忠兵衛、半右衛門、作右衛門、喜左衛門、重左衛門、藤左衛門、榮寿寺、仁左衛門、六兵衛、吉左衛門、源左衛門、伝右衛門、兵左衛門）、浦戸村（宿：佐吉、佐七、太助、藤吉、庄蔵、善吉、佐助、嘉吉、弥吉、新助、庄左衛門、兵吉、佐左衛門、新蔵）、岩屋寺村（助右衛門、長左衛門、伝右衛門、伝治郎〔天保4年〕、宇左衛門、佐五右衛門、嘉兵衛、太兵衛、半兵衛〔天保13年〕、嘉左衛門、惣左衛門、惣兵衛、七郎治）、久村の内小野（宿：市之右衛門、七郎右衛門、惣右衛門、茂右衛門、治左衛門、又左衛門、伝十郎、伝右衛門、七右衛門、権右衛門、清左衛門、孫左衛門、市左衛門、利兵衛、九郎右衛門、新右衛門、新四郎、仁左衛門、吉兵衛）、大泊村（庄兵衛〔天保13年より庄屋〕、伝七、久右衛門〔天保8年～同11年まで庄屋〕、

宿元：平九郎、次郎助、宿：勘右衛門〔天保12年～弘化元年まで庄屋〕、寺、市兵衛〔天保7年より庄屋〕。※「メ右村中御嬭尊・小札・はしーぜん」「四軒大札」の記載あり）、久村の内西村（佐左衛門、新之右衛門、三之右衛門、小左衛門、瀧江寺〔曹洞宗〕、久右衛門、八右衛門、半助、孫兵衛、彦右衛門）、三河国八名郡の嵩山村（政吉、庄治郎）、三河国渥美郡の大津村（宿：中村善助）、田原町（鈴木庄左衛門、鈴木良助、鈴木甚十）、白谷村（宿：儀右衛門、長兵衛、弥治右衛門）、高松村（六之助）、保美村（庄兵）、小塩津村（宿元：中村文兵、惣左衛門、兵四郎、伝吉、金右衛門、重三郎、平四郎、伝太郎、以下欠損）、中山村（宿元：天野安兵衛、嶋津式右衛門、又、長谷川言左衛門、久八、徳兵衛、仁右衛門）、三河国碧海郡の池鯉鮒駅（了運寺〔浄土宗〕）、池鯉鮒在一ツ木村（清左衛門〔天保6年6月入来〕）。

2-4. 明治時代の檀那帳より

この檀那帳は現在、芦峠寺一山会の所蔵であるが、もとは芦峠寺大仙坊によって使用されていた。昭和43年（1968）春、大仙坊の宮司・佐伯幸長氏は、この檀那帳の表紙が散逸し本体も断簡の状態が残っていたので、それを収集・整理・補修して現在に至っている。補修の際、佐伯氏により、新たに「大仙坊檀家供養帳」の表紙がつけられた。形態は袋綴の冊子で、寸法は縦30.8cm×横22.5cmである。成立時期については地名表記などから明治時代中期から同時代後期と推測される。この檀那帳の内容は第2表に示すとおりである。この檀那帳における信者数は146人、受納額は235円である。

3. 芦峠寺日光坊の檀那帳や奉加帳にみる尾張国・美濃国の檀那場

3-1. 日光坊所蔵の慶長9年（1604）の檀那場に関する断簡文書より

芦峠寺の宿坊家のなかで、史料的に最も古くから

尾張国との関係が認められるのは芦峠寺日光坊である。同坊所蔵の慶長9年（1604）の断簡文書⁸¹から、当時既に芦峠寺衆徒の日光坊や与十郎は尾張国や三

河国、美濃国にその規模は不明だが檀那場を形成・保有していたことが確認できる。

同文書に記載された村名のうち判読可能なものを書きあげると、尾張国では大佐と村（大里村、尾張国知多郡、現在は東海市）、者年村（羽根村、尾張国知多郡、現在は知多市）、飛な可村（日長村、尾張国知多郡、現在は知多市）、おうの村（大野村、尾張国知多郡、現在は常滑市）、□（1字欠損）志や村（鍛冶屋村か？、尾張国知多郡、現在は知多市）、とこな免四村（常滑4村、尾張国知多郡、現在は常滑市）、あの村（阿野村、尾張国知多郡、現在は常滑市）、きすし七村（枳豆志7村、尾張国知多郡、現在は常滑市）、むき村（棕原村か？尾張国知多郡、現在は阿久比町）などの村名が見られる。三河国では、つき村（月村、三河国設楽郡、現在は東栄町）、ちいら村（知立村）、いも河村（所在不明）などの村名が見られる。美濃国ではせ気村（関村、美濃国武儀郡、現在は関市）、いくし村（生櫛村、美濃国武儀郡、現在は美濃市）、可さ可ミ村（笠神村、美濃国武儀郡、現在は美濃市）などの村名が見られる。

3-2. 文化15年(1818)の「中嶋郡檀那帳」より

日光坊所蔵の尾張國中島郡の檀那場を対象とする、文化15年(1818)の檀那帳である。表題に「中嶋郡檀那帳 文化十五年弥生初四日 立山日光坊(印)」とあり、形態は横帳で、寸法は17.3cm×12.5cmである。

この檀那帳の具体的な内容は第3表を参照していただきたい。この檀那帳における信者数は165人、宿家は24軒、大札は78枚、牛玉札は42枚、守は8本、箸は70膳、針は60本、薬5（単位不明）、立山御供53本である。

3-3. 江戸時代の檀那帳（横帳）より

日光坊の檀那帳の写しである。ペンで書写されており、同坊の関係者の誰かによって作成されたと推測される。表紙は散逸しているが、その内容から、

主に尾張國中島郡の檀那場を対象とした檀那帳であることがわかる。前掲の文化15年(1818)「中島郡檀那帳」とは、完全とまではいえないが、檀那場の村々や信者名、掲載順など、合致する部分もきわめて多い。本文中の2箇所にも明治12年(1879)7月の記載が見られ、この檀那帳の原本は江戸時代後期から明治時代中期頃までは使用されていたと推測される。書写本の形態は横帳で、寸法は12.2cm×18.3cmである。以下、この檀那帳に記載された主な村名をあげておく。

尾張國中島郡の西市場村、大塚村、島村、石橋村、梅須賀村、北島村、生出村、横野村、片原一色村、築込村、萩原村、東宮重村、串作村、二子村、高松村、滝村、戸苺村、朝宮村、板倉村、蓮池村、西萩原村、吉藤村、東阿古井村、玉野村、祐久村、山崎村、中牧村、下二俣村、甲新田村、四貫村、中丸淵村、下祖父江村、丸淵村、法立村、鷲尾村、娶振村、須賀谷村、南方荒神村、尾張国海東郡の津島村、尾張国春日井郡の鍋屋上野村、小牧村横内、尾張国丹羽郡の河北村、江森村、下般若村、斉藤村、南山名村、美濃國中島郡の長間村、美濃国不破郡の牧野村。

3-4. 江戸時代の檀那帳（長帳）より

日光坊の檀那帳の写しである。ペンで書写されており、同坊の関係者の誰かによって作成されたと推測される。表紙は見られないが、その内容から、主に尾張国知多郡の檀那場を対象とした江戸時代後期の檀那帳であると推測される。この書写本の形態は横帳で、寸法は13.2cm×35.0cmである。同帳の具体的な内容は第4表を参照していただきたい。ちなみに、この檀那帳における信者数は391人、宿数は15軒、庄屋は10人、組頭は2人、寺社は5軒、大牛玉札は358枚、守は23本、護摩札は35枚、木札は7枚、大札は1枚、血盆経8本、薬は9（単位不明）、針は29本、箸は33膳、扇は8本、紙は8状である。

3-5. 立山曼荼羅「坪井家A本」の軸裏の墨書銘文より

この史料の詳細は、拙著『立山信仰と立山曼荼羅』（89頁～114頁）を参照していただきたい。以下、この史料の軸裏銘文に見られる村名をあげておく。

尾張国知多郡の岡田村、大野村、多屋村、常滑町、榎見村、武豊港、古場、鍛冶屋村、犬山新田、名和村、尾張国海東郡の堀之内村、砂子村。

3-6. 弘化3年（1846）の「立山御嬭尊別当奉加勧進記」より

この史料の詳細は、拙著『立山信仰と布橋大灌頂法会』（196頁～229頁）を参照していただきたい。以下、この史料に記載された村名と各村の寄進者数及び寄進金額をあげておく。

尾張国愛知郡の名古屋（1人・1000文）、尾張国知多郡の阿野村（25人・1団体・6両2分1633文）、熊野村（15人・1団体・1両2分1朱100文）、古場村（35人・1団体・3両2分514文）、檜原村（46人・1団体・4両1朱2434文）、荻谷村（83人・1団体・4両2分1朱）、広目村（23人・1団体・2両1061文）、小鈴谷村（5人・1団体・2両1分2朱3182文）、坂井村（2人・1両2朱）、大谷村（13人・2団体・4両212文）、常滑奥条村（17人・2団体・1両1分2朱1229文）、多屋浦方（21人・4両2朱1163文）、東大高村（1人・御幕1張）、市原村（1人）、大足村（2人・1500文）、富貴村市場（86人・1団体・5両1分と布団2枚）、上野間村（1人・2000文）、北奥田村（1人・1400文）、柿並村（1人・2分）、内扇村（8人・2分2朱）、一色村（3人・3000文）、加賀国の金沢（1人・1000文）、越後国の新潟（2人・1000文）。以上、信者数は393人、12団体、受納額は46両2分1朱1428文・布団2枚・幕1張（白布250.5反を含む）である。

3-7. 元治2年（1865）の「芦峯寺日光坊再建奉加帳」より

芦峯寺宮之坊は、安政2年（1855）3月13日の夜四ツ半時に火災を起こし、その際、芦峯寺村内の実相坊・泉蔵坊・教蔵坊・日光坊・一相坊などが類焼した⁹⁾。

日光坊所蔵のこの奉加帳には表題は見られないが、巻頭に記された下記の勧進文言から、火災で類焼した日光坊の本堂の再建に関わる奉加帳であることがわかる。形態は冊子である。その具体的な内容は第5表を参照していただきたい。この奉加帳における寄進者数は556人、講中は25団体、受納額は156両1分250疋500文である。

【巻頭の勧進文言】

夫本院造立は、四梵福の其一にて、／生天の功德二世諸願悉知の根本也。／是故に十二頭陀経いわく、無量の功德皆／由是生、亦増一阿含経いわく、古寺修補、則／大梵天守護其人無量の福を與ひ給』（1丁目表）故に梵福と名く。于茲去ル卯年拙坊／配札留守中ニ、弥生十三日夜戌刻、大風／盛の最中に近寺之出火、火急の事故に／本尊位牌靈籙取出のみにて、其余／本（以下、部分欠損）無残處暫時ニ灰塵と』（1丁目裏）なり、嗟は悲哉、本尊安置する所なく／假に茅屋をしつらい、斬は艱難を／凌といへとも、風雨烈く立入、本尊ヲ奉始／諸尊の供物等時々塵垢に穢し／奉累事冥慮誠に恐あり。殊に』（2丁目表）神器法俱ともに焼亡によつて、自然と／御供養に怠り殆崇敬粗略になり、／冥罰の恐怖弥増、依て身を抛骨を／削共、以前に替らず。柱礎全の再建仕／何卒法器を使ひ朝暮仏神供養の』（2丁目裏）勤行廻向等、連続の意願昼夜に／不止無量の辛苦に心を砕くといへとも、元／より良財なく仍之草法を儲けて、永／代大護摩講を企、諸人の懇志を／誦、以て半貨は加賀大守公の（3丁目表）寺社奉行所に差上、其利金を以て／護摩修行仕、其半財を以一字再建／仕

度心願を發起して梵天の守護を／祈求、于茲抑護摩供は、毘盧遮那／佛と阿弥陀佛と両躰の如来をはしめ、』(3丁目裏) 金胎两部・明王・諸天の秘密奥蔵の／法文にて、護摩修法の時にハ、必ず金剛／部の聖尊護法の至て、諸、の善神其／道場に降臨ましまして、行者を加持し玉ふ。／かかるゆへに、百由旬の内をして、悪魔を退散し、』(4丁目表) 諸、の不吉の裏なく、清浄の靈地となり、／あらゆる大地微塵数の蟲けらをして、／安穩をいせしめ玉ふ。況や法筵に連り、／合掌瞻礼する衆生は、悪魔の障礙／なく、悪病も立處に平癒し、怨敵の災』(4丁目裏) なく、火難水難の恐怖を除き、現世の／意願速に成就するの法文なり。亦復五／穀成就家内安全にハ此法にすぎたるハなし。／寔に、護摩の煙は百億無量の功德／聚にして、天上界に立上りてハ五色の慶雲と』(5丁目表) 変じ、其中に七宝の樓閣を現じ、或は／化して、百宝の蓮華を涌出す。その蓮／臺に嚴身妙相の盧遮那仏現し／玉ふて、般若微妙の法を宣説し給ふ。その／威相の光明は、百千の日月照すが如く、展』(5丁目裏) 轉として十方浄土を赫奕し、あまねく／行者を讃歎し、施主を護持し、結縁の／衆生を廻向し玉ふ。ア、尊哉、梵音和雅の／御声高く、廣大甚遠の廻向にあツ／かる事、皆是護摩の功德にあらずや。或は』(6丁目表) 一道の煙、地獄にいたりてハ、あらゆる地獄の／罪人も苦痛をまぬがるるに、護摩の／功德は、萬法の中に高く現世の利益無／辺なり。復後世菩提の追福には、無量の／功德あり。しかれとも、秘密最上乘の法な』(6丁目裏) れば、□(1字難読)に演がたし。是故に纔に海水の／一滴をも記しがたし。か、る大善功德最／尊無上の法なりと云云。爰に越中国立山ハ、本朝無雙の靈山にて、仏神常に／影向し玉ふ。故に汚穢ふ浄の人、禪定を』(7丁目表) 許左須。悪業深重の人、登山叶わず。是／則ち仏神集會し給ふの故なり。此靈山／道場にして、往昔開祖の尊祖をはしめ／代々の賢哲等護摩修行をなし玉ふ時／には、諸仏の来迎

その壇上に降臨し玉ふ』(7丁目裏) 此故に豕素より、永代護摩修行の／心願ありといへとも、餘財なくして、徒に光陰ヲ／送る。此度本堂再建につき大願を起(欠損)／仰願は、十方の善男善女信心發起の／浄罪を樂施し玉ハゞ、其志に隨而、御名前』(8丁目表) 戒名をしるして、御家運長久息災安全の／御祈禱怠なく、永代修行侍流事なり。／されハ万代ふ易の祈禱先祖累世の追善／現当二世子孫繁榮の祈求何事か是／如ん。我亦廣く十方の檀信を勤て、一字を』(8丁目裏) 再建は大善施主と俱に大梵天王の守護／を得て、速に大願成就を願のみ。／元治二丑歲越中立山日光坊(印) 十方信心之施主(印)

3-8. 大正時代の檀那帳より

この檀那帳の詳細は、拙著『近世立山信仰の展開』(102頁～111頁)で取り上げており、同著では明治時代の成立と位置づけている。しかし、最近その内容を再検討すると、本文中に「大正二年参詣」の文字注記が見られ、大正時代の頃のものとして推測される。以下、この史料に記載された村名と各村の信者数と宿数をあげておく。

尾張国愛知郡の牧野(1人)、烏森村(20人・宿2軒)、万町(5人)、八田村(4人)、則武(14人)、上中村(2人)、栄村(9人)、南押切村(1人)、荒子村(6人・宿1軒)、中島新田(10人・宿1軒)、中郷村(14人・宿2軒)、熱田新田27～28番(19人・宿1軒)、古山新田(3人)、甚兵衛後新田(4人・宿1軒)、熱田新田西組(3人)、船入町(2人)、熱田町籠屋町(2人・宿1軒)、須賀町(3人)、伝馬町門(1人・宿1軒)、伝馬町(1人)、熱田西町25番地(1人・宿1軒)、愛知町大字日置字石ヶ坪32番地(1人・宿1軒)、巡間口27番地(迫間町、1人)、梅川町8番地(1人)、桑名町(2人)、大須門より東1丁目南側(1人)。尾張国海東郡の茶屋新田小賀須(17人・宿1軒)、藤高新田(4人)、七反野(5

人)、春田(1人)、西福田村(18人)、茶屋後新田(24人・宿1軒)、小川新田天目(2人)、藤高新田(4人)、蟹江新田(4人)、大野村(2人・宿1軒)、新家村(9人・宿1軒)、秋竹村(6人・宿1軒)、桂村(1人)、三本木村(3人)、堀ノ内村(7人・宿1軒)、馬島村(13人)、東条村(14人)、北間島村(5人・宿1軒)、六石新田(1人)、砂子村(2人)、千音寺(5人)、伏屋村(15人)、甚目寺町(25人・宿1軒)、土田村(5人)、花正村(3人)、尾張国海西郡の竹田新田(4人・宿1軒)、亀ヶ池新田(1人・宿1軒)、四郎兵衛(1人)、東蜆村(3人)、孫宝(1人)、神戸新田(16人・宿1軒)、末広新田(2人)、大宝新田(9人・宿1軒)、飛島新田(17人)、坂中地村(14人・宿1軒)。尾張国知多郡の上野村字犬山新田(23人・宿1軒)、大高町(3人・宿

1軒)、大里村(2人)、八幡村字佐布里村(48人・宿1軒)、岡田町(41人・宿2軒)、鍛冶屋村(5人・宿1軒)、日長村字松原(43人)、大野町(1人)、多屋村後(30人・宿1軒)、多屋村浦方(57人)、常滑町字北条(52人・宿1軒)、瀬木(39人・宿1軒)、山方(35人・宿1軒)、樽見村(1人)、熊野村(1人・宿1軒)、古場村(3人)、大谷村(33人)、檜原村(50人・宿1軒)、武豊港字大足(31人・宿1軒)、富貴村(19人)、市場(8人)、広目村(12人・宿1軒)、矢田村(18人・宿1軒)、新知村(1人)、知多郡屋敷(6人・宿1軒)。伊勢国桑名郡の福豊新田(13人)。その他該当国郡不明の、川原(7人)、一番畑村(12人・宿1軒)、出先27番地(1人)、町田23番地(1人)。以上、この檀那帳における信者数は990人、宿数は42軒である。

4. その他の宿坊家の檀那場

4-1. 宮之坊の檀那場

宮之坊が安政2年(1855)3月13日に火災を起こしたことは前述のとおりである。それに関する一連の文書のなかに「火之元人宮之坊義、尾張国配札ニ罷越候ニ付」¹⁰⁾とあり、当時、宮之坊が具体的な村々は不明だが、尾張国のいずれかの地域に檀那場を形成し、廻檀配札活動を行っていたことがわかる。

4-2. 宝龍坊の檀那場

尾張国知多郡緒川村の日高利兵衛家は、近世中期頃より豪農として知られ、庄屋を務めたりもしている。また金融業も営んでいたようである。日高利兵衛家文書のなかに、日高利兵衛ら4名から芦峠寺宝龍坊に宛てられた「預り申金子の事」と題する天保7年(1836)10月付けの証文¹¹⁾や、宝龍坊から日高利兵衛に宛てられた同坊の配札活動に対して協力を求めた年次未詳の書状がみられ¹²⁾、宝龍坊と日高家との関係がうかがわれる。

4-3. 泉蔵坊の檀那場

尾張国知多郡亀崎村は海沿いの急斜面に集落を形成する漁村であり、港町の様相を示している¹³⁾。同村の梶川権左衛門家は、今はなくなっているが、かつては魚問屋を続けた名家であった¹⁴⁾。同家には、芦峠寺泉蔵坊と関わる古文書として「百万遍数珠寄進状」(文久4年〔1864〕4月15日)(梶川家文書、半田市立博物館所蔵)、「立山泉蔵坊百万遍数珠受取状」(文久4年〔1864〕4月15日)(梶川家文書、半田市立博物館所蔵)や「立山泉蔵坊香炉台受取状」(明治2年〔1869〕12月)(梶川家文書、半田市立博物館所蔵)、さらには泉蔵坊が頒布した護符「立山宮五穀成就守護所 芦峠寺泉蔵坊」(梶川家文書、半田市立博物館所蔵)などが残されており、泉蔵坊と梶川家との師檀関係がうかがわれる。

半田市立博物館が所蔵する半田市乙川高良町の松本家の文書群のなかに、泉蔵坊の文政3年(1820)「立山御嬭尊別当奉加帳」(松本家文書、半田市立博

物館所蔵)がみられることなどから、おそらく泉蔵坊は当時、この半田村の辺りに檀那場を形成し活動していたものと思われる。

半田市立博物館が所蔵する半田の田中酒造家(近世から続く。天保6年〔1835〕に開業し「清正」「白楽天」の銘柄で知られていたが、平成13年3月30日

で廃業した。半田市南本町2丁目)の資料のなかに、大正13年(1924)8月11日付けの文書で、立山泉蔵閣(芦峯寺泉蔵坊のこと)が、知多郡半田村の田中清八に宛てた、打敷料5円の寄進に対する感謝状がみられ¹⁵⁾、泉蔵坊の半田村の辺りでの檀那場形成と廻檀配札活動はこの頃も続いていたことがわかる。

5. 芦峯寺宿坊家の尾張国における檀那場形成状況

本稿の第1章から第4章で指摘した各宿坊家の檀那場の村々を地図上に示して第1図を作成した。その際、データの基となる檀那帳の成立年代や各村の信者数は一切考慮せず、檀那場村の分布だけを江戸時代後期から大正時代までの延の実態として提示した。なお、「▲」印は福泉坊の檀那場村を示している。「■」印は大仙坊の檀那場村を示している。「●」印は日光坊の檀那場村を示している。「▼」印は宝龍坊の檀那場村を示している。「◆」印は泉蔵坊の檀那場村を示している。

以下、各宿坊家の尾張国における檀那場形成状況を指摘しておきたい。

福泉坊については、名古屋城下以南に檀那場は形成されておらず、現在地名で示すと、名古屋市の中区・守山区・尾張旭市・瀬戸市、一宮市の北部や江南市の北部、岐阜県多治見市、八百津町などの地域に檀那場がみられる。概括的にみると尾張国の中心部と北西部、北東部に檀那場が形成されているといった状況である。

大仙坊については、一宮市、稲沢市、岩倉市、小牧市、津島市、天白区、大府市、東浦町、半田市、武豊町、美浜町、南知多町などの地域に檀那場がみられる。概括的にみると名古屋市や尾張国の北部、さらに特に知多半島では知多湾岸に沿って、半島の

先端まで檀那場が形成されているといった状況である。

日光坊については、名古屋市の稲沢市西部、一宮市南部、江南市、扶桑町、中区、中村区、西区、中川区、熱田区、南区、天白区、港区、七宝町、大治町、蟹江町、飛鳥村、弥富市などに日光坊の檀那場村がみられる。また、東海市、知多市、常滑市、美浜町の伊勢湾側に日光坊の檀那場村がみられる。この他、武豊町にも日光坊の檀那場村がみられる。概括的にみると、尾張国の西部から南部、また特に知多半島では武豊町は例外であるが、伊勢湾岸に沿って檀那場が形成されているといった状況である。

宝龍坊については東浦町に1軒の檀家がみられる。泉蔵坊については半田市に2軒の檀家がみられる。

ところで、各宿坊家の檀那場は近接して形成されている地域もあるが、檀那場村が村単位で重なることはなかったようである。やはり宿坊家ごとの縄張りが徹底されていたようである。

尾張国では、慶長期に尾張国や美濃国、三河国での檀那場形成が確認できる日光坊が、やはり他の福泉坊や大仙坊などの宿坊家よりも早く檀那場を開拓していたと考えられ、他の宿坊家は、日光坊の檀那場を避けるように、自坊の檀那場を開拓しているように思われる。

6. 芦峠寺宿坊家の尾張国檀那場と三禪定関係史料

6-1. 三禪定に関する道中記

6-1-1. 知多郡小鈴谷村・盛田家の三禪定道中記

尾張国知多郡小鈴谷村の盛田家は、江戸時代を通じて、代々同村の庄屋をつとめてきた家で、代々「久左衛門」を名乗っている。家業として、江戸時代のなかばより酒・味噌・醤油の醸造を営んできた。いわゆる造り酒屋である。

盛田家は前掲の日光坊の弘化3年(1846)「立山御嬭尊別当奉加勸進記」と元治2年(1865)「芦峠寺日光坊再建奉加帳」の両帳に、いずれも寄進者の一人として、小鈴谷村の「盛田久左衛門」(第5表131番)の名前で記載されており、日光坊と師檀関係を結んでいたことがわかる。

盛田家には、盛田久左衛門著・延宝4年(1676)「三禪定之通」や元禄2年(1689)「富士・白山両先達争論につき書状(3通)」など、三禪定に関わる史料が数点残っている¹⁶⁾。

6-1-2. 知多郡松原村・小島家の三禪定道中記

知多郡松原村の小島家は代々同村の庄屋をつとめた家である。同家には小島茂兵衛信英著・明治4年(1871)「三連場白山立山富士道中記」¹⁷⁾が残っている。この三禪定道中記は明治4年、当時の小島家当主・茂兵衛信英が、青木梶右衛門、青木忠左衛門、友田光五郎とともに、同年6月12日から7月18日まで約36日をかけて三禪定を行った際の記録であるが、立山山麓では芦峠寺の宿坊で宿泊している。ただしこの道中記には宿坊名の記載はない。

ところで、小島家には、芦峠寺日光坊に関する古文書や護符が残っている。

古文書には下記のとおり、日光坊から小嶋茂兵衛

および松原村の立山講中に宛てた初穂の催促状(史料1)や皆済状(史料2)がみられる。

(史料1)

覚

一金貳両

内貳分貳朱 申十月請取

壹両 戊二月請取

引壹分貳朱

右之通り請取、残り壹分貳朱

当暮迄ニ奉納被下様頼入候、以上。

戊二月四日

立山

日光坊

松原村

庄屋

小嶋茂兵衛様

講中様方

※裏面に「立山請取書付」の記載がある。

(史料2)

覚

一金貳両皆相済。右ハ髓ニ請取申候。

先ハ御同行中様方偏忝奉存候。

亥年

正月九日

立山

日光坊

小嶋茂兵衛様

また、明治15年(1882)4月15日付けの知多郡日長村の人々を対象とした立山講社入社証が多数残されている。

この他、小島家には「立山御姫尊日光坊」や「(種子：キリーク)立山大宮供諸願成就祈所 芦峠寺日光坊」、「御祈祷之牘 日光坊」などの護符が束で残っており、同家は日光坊が当地で廻檀配札活動を行う際には、檀家の中核的な存在としての役割を果たしていたものと思われる。

本稿第3章7節で触れた元治2年(1865)「芦峠寺日光坊再建奉加帳」には、明治4年(1871)に三禅定を行った小島家当主・茂兵衛(第5表222番)をはじめ、同行の青木梶右衛門(第5表229番)と友田仙右衛門(第5表228番)や、出立の際に見送った茂兵衛の兄・平八(第5表223番)の名前が記載されている。

また本稿第3章8節で触れた日光坊の大正時代の檀那帳には、三禅定を行った小島茂兵衛や青木忠左衛門、青木梶右衛門、友田光五郎、出立を見送った小島平八や林弥市の名前が記載されている。

以上の状況から、日光坊と彼らが師檀関係を結んでいた可能性もあろう。

6-1-3. 知多郡佐布里村・伊藤家の三禅定道中記

知多市歴史民俗博物館所蔵の知多郡佐布里村「伊藤家文書」には、伊藤藤右衛門著・文政10年(1827)「三禅定道中記」、明治13年(1880)「三禅定道中確」(著者は伊藤徳太郎と推測されている¹⁸⁾)、伊藤孝義著・明治40年(1907)「三山道中日記」の3冊の三禅定道中記がみられる。

このうち、文政10年(1827)「三禅定道中記」は、当時の伊藤家当主・藤右衛門(生没不明)が同年6月19日から35日をかけて三禅定を行った際の記録であるが、立山山麓では芦峠寺の宮之坊に宿泊している。宮之坊は江戸時代後期、尾張国に檀那場を形成し廻檀配札活動を行っていた。ただし宮之坊に関するまとまった古文書史料は残っておらず、その具体的な廻檀配札地域などは不明であるが、前述の道中

記が記された文政期頃、同坊と伊藤家とが師檀関係を結んでいた可能性もあろう。

これに対して、明治13年(1880)「三禅定道中確」と明治40年(1907)「三山道中日記」をみていくと、立山山麓では芦峠寺の日光坊に宿泊している。伊藤家と日光坊の関係については、本稿第3章7節で触れた日光坊の元治2年(1865)「芦峠寺日光坊再建奉加帳」(芦峠寺日光坊所蔵)に伊藤家の当時の当主・藤右衛門(文政5年[1822]生まれ¹⁹⁾)。文政10年[1827]「三禅定道中記」を記した藤右衛門の息子。名前を世襲したもの。第5表318番)が寄進者のひとりとして記載されており、この頃には伊藤家は日光坊と師檀関係を結んでいたものと推測される。また、本稿第3章8節で触れた日光坊の大正時代の檀那帳には伊藤家の当時の当主・徳太郎(文久2年生まれ[1862]²⁰⁾)が宿家として記載されており、前述のとおり彼が明治13年(1880)「三禅定道中確」を記したものと推測されている。さらに、明治40年(1907)「三山道中日記」を記した伊藤孝義(明治19年[1886]生まれ²¹⁾)は伊藤徳太郎の息子である。

以上見てきたとおり、江戸時代幕末期から大正時代までは、知多郡佐布里村の伊藤家は三代に渡って芦峠寺日光坊と継続的に師檀関係を結んでいたと推測される。

ところで、文政期頃伊藤家と師檀関係を結んでいたと推測される宮之坊は、安政2年(1855)3月13日に火災を起こしており、その際、芦峠寺村内の実相坊・泉蔵坊・教蔵坊・日光坊・一相坊などが類焼している²²⁾。

この火災が原因で、火元であった宮之坊の家勢が著しく衰え、尾張国での廻檀配札活動が停滞したものと推測される。一方その時の火災で類焼はしたものの再建と廻檀配札活動を行うことができた日光坊が²³⁾、同じ尾張国を檀那場とし、しかもお互いの檀那場が近接する宿坊家として、宮之坊にかわって、伊藤家を廻檀するようになったとも考えられるので

ある。

6-1-4. 知多郡長尾村・三井家の三禪定道中記

知多郡長尾村の三井伝左衛門家²⁹⁾は、同村で江戸時代中期から代々庄屋を務めてきた家系である。同家には数万点におよぶ文書が伝承されてきたが、そのなかに、2冊の三禪定道中記や芦峠寺大仙坊の護符²⁹⁾、大仙坊から三井伝左衛門に宛てられた書簡²⁹⁾などが含まれている。

2冊の三禪定道中記のうち、三井伝左衛門著・享和元年（1810）「三禪定道中覚帳」²⁷⁾を見ていくと、立山山麓で宿泊した宿坊に関する記載はみられないが、文化6年（1809）「道中みちやどのおぼえ」²⁸⁾を見ていくと、立山山麓では芦峠寺の日光坊に宿泊しており、当時、三井家が日光坊と師檀関係を結んでいた可能性も指摘できる。

しかし一方では、前述の三井家に残る芦峠寺大仙坊の護符や大仙坊から三井伝左衛門に宛てられた書簡（史料1）の内容から、大仙坊と三井家がある時期に師檀関係を結んでいた可能性も指摘できる。

以下、書簡の内容をみておきたい。

（史料1）

[欠損]念頃預伝言忝奉存候。弥々其御表貴公様始御家内様、皆々御揃御堅勝ニ被遊御座候由、珍重之御儀ニ奉存候段、随而拙寺も無異相済申候間、乍憚御安恵ニ思召可被下候。誠ニ当春中ハ、奉加等色々願取持千万忝御礼申上候。此度ハ講中ハ御参詣被下、首尾事程良相済大慶至極仕候。乍毎何之風情も不仕残念仕候。猶又、当年ハ貴宅ハ御参詣被下答ニ相伝居り申候所、如何御指出も御座候哉。御出も無之御残念奉存候。先ハ当暮廻旦之節万之御咄し申上度捧愚札候。早々頓首。

申七月六日 大仙坊

三井伝左衛門様

慶上候御袋様へも宜敷御伝聞召候。猶又講中江皆々様へ宜敷御伝聞召候。以上。

この書簡によると、大仙坊と三井伝左衛門家との間に、ある程度以前から関係があったことがうかがわれる。大仙坊衆徒は三井家当主はもちろん、その夫人や母らとも面識があり、かなり良好な関係がうかがわれる。

具体的な内容としては、大仙坊衆徒が当該年の春、榎那場である長尾村での廻檀配札活動を行った折、奉加などの件で三井家にお世話になったことに対する礼が述べられている。また、当該年の夏、長尾村の立山講中の人々が立山参詣を無事済ませたことが記されている。さらに、この夏は、三井家の家人も立山参詣を行う予定であったのが、実際には来訪されなかったことが記されている。

当該年の暮れには、大仙坊衆徒は再び榎那場の長尾村を廻檀配札活動で訪れる予定にしており、その際は、三井家の当主といろいろ話しをさせて頂きたいと述べている。最後に大仙坊衆徒は、三井家当主の母や長尾の立山講中の人々に対してもよろしく伝えていただくように三井家当主に述べている。

以上の内容を整理してまとめると、この断簡の日付の申7月6日の該当年次は不明だが、長尾村は大仙坊の榎那場村の1村となっており、立山講中も成立し、大仙坊衆徒が毎年同地を訪れ廻檀配札活動を行っていたこと、また、実際に講中の人々が立山に参詣に訪れることもあったことなどがわかる。

6-1-5. 知多郡緒川新田・戸田家の三禪定道中記等

緒川新田の戸田万助家は代々万助を襲名しており緒川新田の素封家である。酒造も営んだ²⁹⁾。同家には、三禪定に関する史料として、宝永7年（1710）「三禪定道中覚帳」（表紙に「白山大権現立山大権現富士山大権現宝永七年とら正月吉日」とある）³⁰⁾や

安政2年(1855)「道中賃(尾張国知多郡衣ヶ浦緒川村の万控帳)」³¹⁾、同年(1855)「三禪定見舞受納帳并ニ日光山江戸鎌倉八幡江野嶋弁天 乙安政貳年卯六月二日門出」³²⁾などが残っている。

このうち、安政2年(1855)の三禪定で要した諸経費を記した「道中賃」を見ていくと、立山山麓では芦峯寺の泉蔵坊が対応しており、同坊と戸田家が師檀関係を結んでいた可能性もある。

6-1-6. 知多郡大府村・平七著・文政6年(1823)「三山道中記」

この三禪定道中記は愛知県大府市・個人所蔵の史料である³³⁾。文政6年(1823)、大府村の平七ら13人が51日を費やして白山・立山・富士山を巡歴したときの記録である。宿賃や船賃などの諸経費が克明に記され、当時の集団旅行の実態を知るうえで貴重である。

6-2. 知多郡中嶋村六兵衛著「六兵衛万覚書」

知多郡寺本郷中嶋村(寺本四ヶ村〔中嶋、平井、堀之内、廻間の4ヶ村〕)のうちの1村)の庄屋・六兵衛の備忘録「六兵衛万覚書」³⁴⁾に見られる嘉永元年(1848)(史料1)と嘉永5年(1852)(史料2)の以下の記載から、当時、同村の村民が三禪定を行っていたことがわかる。また、愛知県春日井市の村中治彦氏によって、徳川林政史研究所が所蔵する古文書群のうち、文化9年(1812)、知多郡中嶋村の庄屋が横須賀代官に提出した同村三禪定道者の事故内容に関する報告書³⁵⁾が紹介されているが、こうした一連の事例から、知多郡中嶋村では江戸時代後期には慣例的に三禪定が行われていたことが推測できる。

知多郡寺本村の辺りに立山信仰がかなり広まっていたことについては、知多郡阿久比の天台宗寺院・大円山最勝寺が所蔵する「立山曼荼羅 最勝寺本」からもうかがわれる。この立山曼荼羅は寺本村の常

光院の住僧至円が立山信仰に感化され、安政2年(1855)に「立山和光大権現画伝」と題して自ら描いた作品で、多くの人々の結縁により製作費用が負担され、完成後、最勝寺に寄進された。

(史料1：嘉永元年)

「六月十六日出立ニ而、当村方ニ三禪定江参詣之人六人御座候、七月十四日ニ帰り候処、旅中雨降五月中雨、六月もてり誠大あつき三拾年斗也」

(史料2：嘉永5年)

「当四ヶ村三禪定五月廿八日出立ニ御座候、雨者降不申候、七月七日ニ帰宅ニ而かへり申候」

6-3. 三禪定に関する石造物

東海市荒尾字泉の曹洞宗泉柳寺には、正徳3年(1713)の年号と表に「奉供養四国西国板東秩父百八十八所(中央)湯殿三山大峯山上十三度(右)熊野山白山立山富士山(左)」、裏に「正徳三癸巳年権大僧都正圓院義安賢□(清?)居士」の刻文を有する石塔が現存しているが³⁶⁾、これが、一基の石塔に白山・立山・富士山の山名をともに刻んだ現存最古の石造物である。

この他、東浦町森岡村木神社の富士塚にも24基の三禪定石塔が寄せ集められて残っている。それらのうち、享保3年(1718)8月の年月と「富士浅間大菩薩(中央)・白山妙理大権現(右)・立山大権現(左)」の刻文をもつ三禪定石塔が、この一群の中では最古のものである。さらに、同所の24基中、7基は明治期の三禪定石塔であり、そのうち明治33年(1900)8月の年月と「三山神社」の刻文をもつ三禪定石塔が最も新しいものである。三禪定の慣習は明治期まで続いていた。

なお、愛知県の各地には、下記の場所に三禪定に関する石造物が現存している(上記の三禪定石塔も含む)。

①東海市荒尾字泉(正徳3年〔1713〕)、②名古屋

市瑞穂区津賀田の秋葉社（寛延4年〔1751〕）、③春日井市内津の曹洞宗見性寺（宝暦4年〔1754〕）³⁶⁾、④尾張旭市狩宿の白山社（天明2年〔1782〕）³⁷⁾、⑤知多郡東浦町石浜の稲荷神社（2基：寛政9年〔1797〕、天保3年〔1832〕）³⁸⁾、⑥知多郡東浦町緒川新田の山神社（2基：文化4年〔1807〕、安政2年〔1855〕）（註39）、⑦大府市桃山公園（2基：文化10年〔1813〕、年次未詳）、⑧一宮市浅野の曹洞宗禅林寺（元治2年〔1865〕）、⑨知多郡東浦町森岡村木神社の富士塚供養碑群（24基：享保3年〔1718〕、延享元年〔1744〕、明和5年〔1768〕、寛政元年〔1789〕、寛政9年〔1797〕、文化2年〔1805〕2基あり、文化6年〔1809〕2基あり、文政3年〔1820〕、文政6年〔1823〕、文政7年〔1824〕、天保5年〔1834〕、天保6年〔1835〕、嘉永2年〔1849〕、文久2年〔1862〕、明治2年〔1869〕、明治5年〔1872〕、明治7年〔1874〕、明治11年〔1878〕、明治16年〔1883〕、明治29年〔1896〕、明治33年〔1900〕、年次未詳）⁴⁰⁾、⑩知多郡東浦町緒川字富士塚（3基：年次未詳3基あり）⁴¹⁾、⑪岐阜県関市神野の大仏山山頂付近（年次未詳）、⑫愛知県豊田市四ツ松町の十明山山頂（年次未詳）

6-4. 三禪定に関する社

岐阜県多治見市の通称池田富士山頂（標高370m）には、延宝8年（1680）に⑬富士社・白山社・立山社の三社が創建され、現在も三社が合祀されて存続している。この三社は池田富士とともに、寛政4年（1792）「池田町屋村絵図」⁴²⁾に描かれており、画中、「富士山白山立山此三社、帰山ト申道心初詣仕候。延宝八申年ト寛政四子年迄百十三年ニ成」と注記がみられる。

三禪定そのものに関する事例ではないが、津島市百町字北古濃にはひとつの境内地に⑭白山社（祭神は菊理姫命）と立山社（祭神は伊邪那岐命と伊邪那美命）とが並んで建てられている。いずれも創建は明らかでないが、寛文11年（1671）頃に成立した尾

張藩作成の地誌『寛文村々覚書』⁴³⁾には、「穂保庄百町村」の地誌情報として「白山大明神」の記載が見られるものの、立山社に関する記載は全く見られず、それが、寛政4年（1792）から文政5年（1822）にかけて尾張藩士樋口好口によって作成された『尾張御行記』⁴⁴⁾には「穂保庄百町村」の地誌情報として「白山祠立山権現祠境内三畝十四歩」の記載が見られ、この頃には既に両社とも存在していたことがわかる。

6-5. 三禪定に関する絵馬

常滑市に所在する曹洞宗寺院に三禪定に関する絵馬が残っている。広目竹之奥の⑮広目寺には安政3年（1856）の三禪定絵馬があり、また、坂井の⑯東光寺薬師堂内には嘉永元年（1848）の三禪定絵馬がある。特に東光寺の絵馬は、坂井村の「三山同行四十六人」が三禪定の成就を記念して嘉永元年（1848）6月吉日の日付を以て奉納したものである⁴⁵⁾。

6-6. 宝永元年（1704）～延享4年（1747）『白山御参詣之帳』

「経聞坊文書」（岐阜県白鳥町長滝・経聞坊所蔵）所収の宝永元年（1704）～延享4年（1747）『白山御参詣之帳』⁴⁶⁾には、三禪定に関わる記載が多数見られる。同帳によると、三禪定については宝永3年（1706）6月の事例を最初として、延享4年（1747）7月の事例を最後に、41年間で32件が記載されている。同帳にはこの他、白山と立山の二禪定に関わる事例が、正徳元年（1711）と同4年（1714）の2件見られ、一方、白山と富士山の二禪定に関する事例は1件も見られない。

これらの三禪定道者の出身地を整理すると、尾張国、三河国、美濃国、遠江国の四カ国のいずれかであり、具体的には尾張国愛知郡名古屋、三河国碧海郡刈谷、尾張国知多郡の鳴海、卯之山村、布土村、久村、岩屋寺村、片名村、古布村、東端村、西端村、美濃国武儀郡神淵郷（中切村・万場村・奥田村）、美

濃国武儀郡の松森村、関村、津保谷上之保・下之保、遠江国敷知郡（浜松）大久保村、向宿村、遠江国敷知郡大福寺村、遠江国豊田郡鷺坂上村（向坂上村）などとなっている。なおこのなかの布土村、久村⁴⁷⁾、

岩屋寺⁴⁸⁾、古布村⁴⁹⁾は、本稿第2章3節で触れた芦峠寺大仙坊の「御祈祷檀那帳」や本稿第2章1節で触れた大仙坊の「布橋灌頂会勸進記」（断簡）によると、江戸時代の後期には同坊の檀那場だった村々である。

7. 芦峠寺一山にとって意味があった三禅定

江戸時代の延宝期には、三禅定の道者を迎える側の立山衆徒にも、既に三禅定に対する意識があった。「芦峠寺文書」の「一山旧記控」⁵⁰⁾によると、延宝2年（1674）、芦峠寺一山の衆徒・神主は支配藩の加賀藩に自山の由緒を説明したが、その際、「芦峠之庄立山中宮嬭堂と申は日本三禅定之一山」と表現している。また、同史料によると延宝5年（1677）、岩峠寺一山の衆徒も加賀藩に自山の由緒を説明したが、その際、立山を「日本三禅定之峯」と表現している。このように立山衆徒たちは支配藩の加賀藩に対して、自山が三禅定の一霊場であることを自分たちの権威付けに活用しているのである。

時期は一挙に飛ぶが、芦峠寺一山が天保4年（1833）に、同組織の掟として護符等の文言を定め記した「立山衆徒諸国旦那持御札守等調筆方掟書誓条連判状 芦峠寺宝庫」⁵¹⁾（形態は冊子、芦峠寺一山会所蔵）に、「三社託誼」と称して、立山・富士山・白山の三山の神号を版木で摺り込んだか、もしくは手書きした書の存在が示されている。その文言は以下のとおりである。

種子（十一面観世音菩薩）	白山妙理大権現
種子（阿弥陀如来）	立山和光大権現
種子（胎藏界大日如来）	富士浅間大菩薩

さらに、この文言を使用する場合には、「筆写誰レ護書ト可記、必ズ寺号坊名ハ不可書事」と註書きがされている。

この史料から、芦峠寺衆徒が、三禅定が慣行され

ていた尾張国などの檀那場で廻檀配札活動を行った際に、その地域の人々の需要にあわせて三山の神号を記した書を発行していたことが推測される。この書に寺号坊名を絶対入れないのは、おそらくその地域で芦峠寺衆徒と同様に檀那場を形成し勸進活動を行っていた白山御師や富士御師に対して、「白山妙理大権現」や「富士浅間大菩薩」の用語の使用権をめぐって、争論が起きるのを防いでのことであろう。

この三山の神号を記した書は、掛軸形式のものが、愛知県東浦町の水野家や前述の戸田家で見ついている。両作品とも、本紙に芦峠寺一山の印判（朱印）⁵²⁾が認められ、芦峠寺衆徒によって檀那場にもたらされたものであることがわかる。これによって、江戸時代後期には、芦峠寺衆徒は三禅定が慣行されていた檀那場での廻檀配札活動において、現地の人々の立山参詣を誘うため、立山参詣も含む三禅定を積極的に勧めていたと考えられるのである。さらに、こうした檀那場での三禅定に関する喧伝が明治時代にも行われていたことは、富山県[立山博物館]が所蔵する、芦峠寺福泉坊の佐伯音男が使用していた「三社託誼」の版木（〔中央〕・立山和光大権現・〔右〕富士浅間大菩薩・〔左〕白山妙理大権現、寸法：縦64.2cm×横28.3cm×厚さ2.0cm）からもうかがわれる。現在のところ、白山御師や富士御師の側に、「三社託誼」のような摺り物や書画は見られない。本来なら、各霊山御師の間で他山の神号を勝手に用いることは憚られることなのであろう。しかし、それを芦峠寺衆徒は敢えて行い、三禅定が慣行されていた檀那場で、三禅定としての立山参詣を喧伝しなが

ら布教・勸進活動を行っていたのである。

さて、立山・富士山・白山の三山に関わる御師のうち、三禪定が東海地方の道者の誘引に大きな意味を持っていたのは、おそらく芦峠寺衆徒であっただろう。

白山参詣や富士山参詣を行う場合は、東海地方からだど、経路や距離、交通の利便の面で、それぞれの霊山参詣だけを行えばそれで十分事足り、白山と富士山の御師は白山への参詣をどうしても三禪定の

なかに組み込まれなければならない必然性はなかった。東海地方から遠距離の立山だけが、東海地方の道者を誘引するにあたって、三禪定の三山を一巡りするかたちが大きな意味をもつのである。

なお、以上指摘した実態と、第6章で示したように三禪定関係史料の多くが芦峠寺宿坊家の檀那場から発見されていることとは、いたって辻褄が合っているように思う。

おわりに

芦峠寺宿坊家のなかで、尾張国に檀那場を保持していたのは、福泉坊・大仙坊・日光坊・宮之坊・宝龍坊・泉蔵坊である。このうち福泉坊・大仙坊・日光坊について、江戸時代後期から大正時代にかけての尾張国（後に愛知県）の檀那場を対象とした檀那帳や奉加帳を分析し、各宿坊家の檀那場の形成状況を指摘した。その概況は第5章で指摘しているので、ここでは簡略に述べるが、芦峠寺宿坊家の尾張国の檀那場は、宿坊家ごとの縄張りがほぼ定められたかたちで、同国内の広範囲に形成されていた。その際、第1図の内容が示すように、芦峠寺宿坊家の尾張国の檀那場は、知多郡の伊勢湾側の村々や中島郡の村々を檀那場とした日光坊が先行的に開拓し、さらにその後、空白域に福泉坊や大仙坊などが、日光坊の縄張りを避けながら開拓を進めていったものと推測される。

さて、これまでに発見された三禪定に関する道中記は、日光坊や大仙坊の檀那場が濃密に形成されていた知多郡の村々に多く残っている。例えば、小鈴谷村の盛田家、松原村の小島家、佐布里村の伊藤家、長尾村の三井家、緒川新田村の戸田家、大府村・平七家などのものである。それらの家々には芦峠寺宿坊家と、師檀関係などの直接的な関係をもっていた場合もみられる。こうした道中記史料の残存状況や

その関連史料から、知多郡は三禪定がきわめて盛んな地域であったことがうかがわれる。

三禪定に関する社は、津島に一社だけ確認できる。三禪定に関する石造物は三禪定道中記の場合と同様、知多半島の東浦や大府などの北部地域に比較的多く、その他は、一宮、津島、尾張旭など広い範囲で、まばらに分布している。三禪定の石造物が寺院の境内地に所在する場合は、その寺院が曹洞宗の寺院であることが多い。また、三禪定に関する絵馬も常滑の曹洞宗寺院に見られる。今後は、三禪定と曹洞宗との関わりも研究課題となろう。

現在のところ、江戸時代前期以降の三禪定の展開については、ある程度わかってきているが、三禪定の起源についてはよくわかっていない。三禪定が、宗教者やその組織によって、彼らの修行の一環として行われるようになったとも考えられるが、その実態を具体的に示す史料はまだ見つかっていない。

筆者は、三禪定に関する従来の史料を管見する限り、江戸時代前期までには、当時既に芦峠寺日光坊と関係があった尾張国知多郡小鈴谷の庄屋・盛田家の延宝4年（1676）「三禪定之通」が示すように、特に知多郡あたりでは豪農のあいだで三禪定が行われるようになっており、さらに中期から後期へと時代が進むにつれ、下層の農民たちのあいだでも慣行さ

れるようになっていったと考えている。すなわち、筆者は三禪定の主体者を当初から在地の農民層と考え、富士御師や白山御師が同一地域で檀那場形成および勧進布教活動を行っていたところに、後に日光坊などの芦峯寺衆徒も進出して檀那場形成および勧進布教活動を行うようになり、ある程度、各霊山の山岳信仰が地域に受容され根付いたなかで、農民たちが当初は各霊山の御師の先達を得ながら三禪定を成立させていったものと考えている。

この推察を成り立たせるには、まだ幾つかの検証

が必要だが、いずれにしる尾張■では、三禪定関係史料の多くが、芦峯寺宿坊家のかつての檀那場で見つかっていることは紛れもない事実であり、芦峯寺衆徒にとって、三禪定が、自山への道者の誘引で案外大きな意味をもっていたと考えてよいであろう。今後、芦峯寺宿坊家の檀那場と同様に、富士御師や白山御師の檀那場及び廻檀配札活動の実態などを丹念に調査していけば、三禪定の起源や本質の解明にも近づけるものと考えている。

註

- 1) 福江充「尾張国の立山信仰—芦峯寺福泉坊と日光坊が尾張国で形成した檀那場について—」(福江充『近世立山信仰の展開—加賀藩芦峯寺衆徒の檀那場形成と配札—』所収、71頁～129頁、岩田書院、2002年5月)。その他、福江充「芦峯寺日光坊の娪堂別当及び布橋大灌頂法会開催に関わる勧進活動—日光坊所蔵の立山御娪尊別当奉加勧進記(弘化3年)を中心に—」(福江充『立山信仰と布橋大灌頂法会—加賀藩芦峯寺衆徒の宗教儀礼と立山曼荼羅—』所収、196頁～229頁、桂書房、2006年9月)などがある。
- 2) 福江充「富士山・立山・白山の三山禪定と芦峯寺宿坊家の檀那場形成過程」(『富山県[立山博物館]研究紀要 第10号』所収、3頁～45頁、富山県[立山博物館]、2003年3月)。福江充「立山信仰と三禪定」(『交通史研究 第64号』所収、87頁～89頁、交通史研究会、2007年12月)。福江充「加賀藩芦峯寺衆徒の檀那場形成と廻檀配札活動」(高埜利彦他編『近世の宗教と社会 I』所収、51頁～91頁、吉川弘文館、2008年5月)。
- 3) 津田豊彦「尾張地方の立山信仰」(富山県[立山博物館]編『霊山巡詣立山にみる遊・憂・悠』所収、2頁・3頁、富山県[立山博物館]、1995年6月)。津田豊彦「知多地方の立山信仰」(『半田市立博物館研究紀要 第20号』所収、8頁～26頁、半田市立博物館、1998年3月)。
- 4) 伊藤昭正「三代の三禪定道中記」(伊藤昭正『古文書と絵図の語る村と人々』所収、211頁～218頁、知多市歴史民俗博物館、2002年1月)。
- 5) 村中治彦「白山信仰(24)」(『郷土史かすがい 第56号』所収、10頁、春日井市教育委員会文化財課、平成2000年3月)。村中治彦「郷土散策 白山信仰(28～35) 春日井を通った三山道中(その1～その9)」(『郷土史かすがい 第60号～第68号』所収、春日井市教育委員会文化財課、2002年3月～2009年11月)。
- 6) 松下孜編「尾張国知多郡松原村小島家文書(小島家文書 第1集)」(発行:小島保幸、2009年12月)。
- 7) 菊池邦彦「史料紹介三山禪定と富士山信仰」(『甲斐 第121号(特集富士山創立七十周年記念論文集)』所収、197頁～205頁、山梨郷土研究会、2010年2月)。
- 8) 「芦峯寺日光坊文書」(『立山町史 別冊』所収、3頁、立山町、1984年2月)。
- 9) 高瀬保編『越中立山古記録 第2巻』(137頁～140頁、立山開発鉄道株式会社、1990年4月)。「安政2年(1855)3月13日、夜四ツ半時、宮之坊出火ニ付」、

- 「火之元人宮之坊義、尾張国配札ニ罷越候ニ付」。
- 10) 註9参照。
- 11) 「預り申金子の事」（日高利兵衛家文書2-94）『新編東浦町誌 資料編4 近世』（425頁、2004年4月）。日高利兵衛家文書（9）YB21-94。
- 12) 日高利兵衛家文書（15）YB21-575。
- 13) 『愛知県の地名（日本歴史地名大系 第23巻）』（561頁・562頁、平凡社、1981年11月）。
- 14) 『新修半田市誌 上巻』（600頁～605頁、1989年）。
- 15) 立山泉蔵閣（泉蔵坊）が大正13年（1924）8月11日付けで知多郡半田村の田中清八に宛てた打敷料5円の寄進に対する感謝状（半田市立博物館所蔵）。
- 證
一金五円
為先祖代々靈（「蓮台」の印）
右者打敷料トシテ御寄附
相成御奇特之段忝ク奉
厚謝候依而請證如件
大正拾三年八月十一日
立山泉蔵閣（「立山泉蔵閣印」）
愛知県知多郡半田村（町）
田中清八殿
- 16) 『盛田家文書』XVI 3「三禪定之通 延宝四年六月吉日 盛田久左衛門」（延宝4年〔1676〕）、『盛田家文書』XVI 2「富士・白山両先達争論につき書状」（元禄2年〔1689〕5月4日、阿野村高讃寺→大谷・小鈴谷同道衆中）。
- 『盛田家文書』XVI 3「覚、富士・白山両先達争論につき願上」（元禄2年〔1689〕7月、知多郡大野村松栄寺～本寺密蔵院）。『盛田家文書』XVI 4「富士・白山両先達につき争論」（元禄2年〔1689〕8月、天台宗高讃寺）、いずれの史料も愛知県常滑市の鈴湊資料館所蔵。これらの史料の詳細は、福江充「富士山・立山・白山の三山禪定と芦峠寺宿坊家の檀那場形成過程」（『富山県〔立山博物館〕研究紀要 第10号』3頁～45頁、2003年3月）を参照のこと。
- 17) 註6参照。
- 18～21) 註4参照。註22) 高瀬保編『越中立山古記録 第2巻』（137頁～140頁、立山開発鉄道株式会社、1990年4月）。
- 23) 本稿第3章7節で取り上げた元治2年（1865）「芦峠寺日光坊再建奉加帳」（芦峠寺日光坊所蔵）などによる。
- 24) 日本福祉大学知多半島総合研究所歴史・民俗部編「愛知県武豊町・三井伝左衛門家文書目録中巻」（武豊町〔武豊町歴史民俗資料館〕、1996年3月）。
- 25) 「立山御祈禱之牘 芦峠寺大仙坊」（木版）（三井伝左衛門家文書20-16-1）。「御祈禱之牘 立山大仙坊」（木版）（三井伝左衛門家文書20-16-2）。「御祈禱之札 立山大仙坊→」（木版）（三井伝左衛門家文書20-16-3）。「立山御奉熯尊 大仙坊」（木版）（三井伝左衛門家文書20-73）。「従立山」（包紙）（大仙坊→長尾村・三井伝左衛門様）（三井伝左衛門家文書54-341-19）。以上の史料は個人所蔵・豊町歴史民俗資料館寄託資料。
- 26) 「書簡、参詣札・面談依頼ほか」（大仙坊→三井伝左衛門様、申七月六日）（三井伝左衛門家文書61-63）。
- 27) 三井伝左衛門著・享和元年（1810）「三禪定道中覚帳」（個人所蔵・武豊町歴史民俗資料館寄託資料）。「三井伝左衛門家文書」通番号919、史料番号58-41。
- 28) 文化6年（1809）「道中みちやどのおぼえ」（個人蔵・武豊町歴史民俗資料館寄託資料）。「三井伝左衛門家文書」通番号921、史料番号55-223。
- 29) 東浦町誌編さん委員会『新編東浦町史 本文編』（279頁～281頁、愛知県知多郡東浦町、1998年6月）
- 30・31) いずれも愛知県東浦町・個人所蔵。
- 32) 「第1章むらの生活 第4節 民間信仰 3道中記」（大府市誌編さん刊行委員会編『大府市誌 資料編 民俗』（80頁～107頁、愛知県大府市、平成1年3月）。『霊山巡詣立山にみる遊・憂・悠』（26頁・27頁・44頁・48頁49頁、富山県〔立山博物館〕編集・発行、1995年6月）。福江充「加賀藩芦峠寺衆徒の檀那場形成と廻檀配札活動」（高埜利彦・青柳周

- 一・西田かほる編『近世の宗教と社会 I 地域のひろがりと宗教』所収、51頁～91頁、吉川弘文館、2008年5月)。
- 33) 知多郡中嶋村庄屋・六兵衛著「六兵衛万覚書 二」(『知多市誌 資料編4』所収、447頁・451頁、知多市誌編さん委員会、知多市役所、1984年3月)。
- 34) 村中治彦「郷土散策 白山信仰(36) 春日井を通った三山道中一その9一」(『郷土誌かすがい 第68号』(5頁、春日井市教育委員会文化財課、2009年11月)。知多郡寺本郷中嶋村の庄屋が横須賀代官に提出した同村三禪定参詣者の事故内容の報告書(文化9年[1812]、徳川林政史研究所蔵)。三禪定を行った同行16人のうち伝六が事故を起こし、帰宅後死亡した一件)。
- 35) 『東海市史資料編 第1巻』、77頁～79頁、愛知県東海市、1971年3月)。
- 36) 村中治彦「郷土散策 白山信仰(32) 春日井を通った三山道中一その5一」(『郷土史かすがい 第64号』所収、5頁、春日井市教育委員会文化財課、2005年10月)。
- 37) 村中治彦「郷土散策 白山信仰(31) 春日井を通った三山道中一その4一」(『郷土史かすがい 第63号』所収、5頁、春日井市教育委員会文化財課、2004年10月)。(『尾張旭市誌 文化財編』(388頁・414頁、尾張旭市役所、1980年12月)。
- 38) 東浦町誌編さん委員会編『新編東浦町誌 資料編6』(450頁、愛知県知多郡東浦町、2001年4月)。
- 39) 『新編東浦町誌 資料編6』(449頁)。
- 40) 註39参照。
- 41) 註39参照。
- 42) 村中治彦「白山信仰33 春日井を通った三山道中一その6一」(『郷土誌かすがい 第65号』春日井市教育委員会、2006年10月)。
- 43) 名古屋市教育委員会編『寛文村々覚書(中)(名古屋叢書 続編 第2巻)』(345頁・346頁、名古屋市教育委員会、1965年9月)。
- 44) 名古屋市教育委員会編『尾張徇行記4(名古屋叢書 続編 第7巻)』(339頁・340頁、名古屋市教育委員会、1968年9月)。
- 45) 註7参照。
- 46) 『白山御参詣之帳』(『白鳥町市史料編』107頁～127頁、白鳥町教育委員会、白鳥町、1973年3月)。
- 47・48) 本稿第2章3節で触れた「御祈禱檀那帳 立山芦峯寺大仙坊」(年次未詳断簡)(芦峯寺大仙坊所蔵)。檀那場村として尾張国知多郡岩屋寺村(現、南知多町)の村名が見られる。同簡所には天保13年(1842)の年次が記され、助右衛門、長左衛門、伝右衛門、伝治郎、宇左衛門、佐五右衛門、太兵衛、半兵衛、嘉左衛門、惣左衛門、惣兵衛、七郎治。権右衛門、清左衛門、孫左衛門、市左衛門、利兵衛、九郎右衛門、新右衛門、新四郎、仁左衛門、吉兵衛らの信者名が見られる。檀那場村として尾張国知多郡久村之内小野(現、南知多町)の村名が見られる。同簡所には信者名として市之右衛門(宿家)、七郎右衛門、惣右衛門、茂右衛門、治左衛門、又左衛門、伝十郎、伝右衛門、七右衛門らの信者名が見られる)。
- 49) 天保13年(1842)「立山御嬬尊別当奉加帳 執行大仙坊現住由道 古布村 二冊之内壹」(表紙のみ)(芦峯寺大仙坊所蔵)。天保13年(1842)「立山御嬬尊別当奉加帳 執行大仙坊現住由道 古布村 二冊之内貳」(表紙のみ)(芦峯寺大仙坊所蔵)。
- 50) 「一山旧記控」(廣瀬誠編『越中立山古記録 第1巻』23頁・27頁、立山開発鉄道株式会社、1989年9月)。
- 51・52) 「立山衆徒諸国旦那持御札守等調筆方捷書誓条連判状 芦峯寺宝庫」(『越中立山古記録第1巻』204頁)。
- 水野家の「三社託誼」には「仏法僧宝」の丸印(朱印)がみられる。その印鑑の実物は立山博物館に収蔵されている。戸田家の「三社託誼」には「キリーク宝印」の朱印や「立山中官」の角印(朱印)、「仏法僧宝」の丸印(朱印)がみられる。それらの印鑑の実物は立山博物館に収蔵されている)。

第1表：芦峠寺福泉坊の「名古屋壇那帳」（天保6年）の内容

掲載順	信徒名	人数	宿数	住所	現在行政区
001	飯田久左衛門	1		七尾天神前長平筋	北区・東区
002	水野清平	1		七尾天神前	北区・東区
003	万屋宇兵衛	1		志水坂下	北区・東区
004	鍛冶屋六右衛門	1		志水中切	北区・東区
005	信濃屋利助	1	1	志水中切	北区・東区
006	米屋勝蔵	1		志水町四軒屋	北区・東区
007	坂本屋基左衛門	1		大管根坂上町 内廣小路	東区
008	鍋屋忠左衛門	1		鍋屋町	東区
009	御釜師嘉左衛門、事、忠三郎	1		鍋屋町	東区
010	藤屋作右衛門	1		鍋屋町	東区
011	柿屋李兵衛	1		古渡り山王前	中区
012	水野平蔵	1		古渡り山王前	中区
013	水野 櫻衛門（貼紙：柿屋伊兵衛）	1		巾下大文字筋	西区
014	田辺四郎左衛門	1		力辻（主 税町）	東区
015	沢井屋七左衛門	1		京町	中区
016	怒井屋万蔵	1		魚乃店筋3丁目 栄安寺前	東区
017	羽根田弥右衛門	1		鍛冶屋町筋2丁目	中区
018	大工想兵衛	1		鍛冶屋町6丁目	中区
019	大工吉左衛門	1		山田町	中区
020	魚屋善吉	1		山田町	中区
021	戸屋伊助	1		伊勢町東入所、本重町7丁目。駿河町通り（2字塗りつぶし）田町	中区
022	三井屋政五郎	1		七間町7丁目。下切町	中区
023	梅屋長蔵	1		長者町8丁目	中区
024	怒井屋庄兵衛	1		長者町5丁目	中区
025	渡辺玄二	1		長嶋町5丁目	中区
026	山田屋源七	1		袋町、桑名町・長嶋町ト合	中区
027	左官卯兵衛	1		伏見町（東：文字抹消）西江入	中区
028	大工大吉（貼紙：大工重吉）	1		桑名町6丁目	中区
029	桶師長右衛門	1	1	袋町2丁目	中区
030	桶屋基助	1		伏見町5丁目	中区
031	美濃屋治吉	1		押切2丁目	西区
032	魚屋伊兵衛	1		御園片町	中区
033	近江屋栄吉（貼紙：近江屋彦兵衛・横町大津町東入所）	1		伏見町8丁目	中区
034	岩井屋長兵衛	1		御園町3丁目	中区
035	菊屋善兵衛（貼紙：福元屋李蔵・御園片町）	1		中橋坂上	東区
036	米屋円蔵	1		魚乃棚筋車町	中区
037	大坂屋吉兵衛門	1		京町筋上島町	中区
038	新六	1		中橋浦四軒屋	中区
039	山形屋与八	1		御園片町	中区
040	伊藤忠左衛門	1		巾下大船町	西区
041	鑓屋長次郎	1		巾下小船町	西区
042	万屋伊兵衛	1		巾下小船町	西区
043	飾屋松兵衛、事、佐官太七郎	1	1	身教院筋高田本坊前、巾下浦町	西区
044	木挽長七	1		身教院筋高田本坊前、巾下浦町	西区
045	こんにやく屋与左衛門	1		巾下身教筋高田町下切筋	西区
046	庄七。今は勝蔵	1		新長屋筋上	熱田区
047	清七	1		新長屋筋上	熱田区
048	岩掘吉助	1		上じく天神町	西区
049	長蔵（貼紙：佐官和兵衛・新屋敷柳橋詰）	1		万松寺村新地西ノ者し	
050	小川屋甚蔵	1		江川橋詰町。枇杷嶋二ツ入	西区
051	新吉	1		浦町新屋敷下。廣井鳥井町	中村区
052	井桁屋伝吉	1		枇杷嶋橋詰	西区
053	野田屋惣兵衛	1		祢宜町者し	中村区
054	土洞屋嘉平次、今八嘉兵衛申也	1		祢宜町	中村区
055	橋本屋彦兵衛	1		天満橋浦	中区・中村区
056	米屋源七	1		石切町十王堂前、大くぼみ	中区

掲載順	信徒名	人数	宿数	住所	現在行政区
057	大工長八	1		石切町	中区
058	湊屋久兵衛	1		門前町浦万松寺筋。矢場北より東通り	中区
059	市蔵	1		門前町浦町、万松寺より末廣町、若宮前。矢場越	中区
060	溝口忠左衛門、事、太田斎助	1		前津四軒家	中区
061	渡辺正平	1	1	門前町	中区
062	稲荷屋清吉	1	1	門前町	中区
063	天満屋重蔵	1		門前町	中区
064	植木屋元治	1		門前町	中区
065	美濃屋庄兵衛	1		門前町	中区
066	大和屋儀兵衛	1		門前町	中区
067	松屋伝兵衛	1		門前町	中区
068	豆腐屋団右衛門	1		門前町	中区
069	多可者屋李兵衛	1		日置東出町	中区
070	中嶋辰蔵	1		御園下御先手組子ツクミ内。	中区
071	小嶋市太郎	1		堀川通り日置橋下ル東側	中区
072	和田屋喜兵衛	1		七面橋町	中区
073	八木屋太平 (貼紙: 市蔵・飴屋町)	1		栄国寺門前	中区
074	つじ屋佐兵衛	1		門前町、橘町浦栄国寺前	中区
075	古金屋乙八	1		橘町浦之栄国寺前	中区
076	鳴見屋伊蔵	1		門前町橘町浦	中区
077	美濃屋宇兵衛	1		門前町橘町浦	中区
078	大坂屋豊八	1		門前町橘町浦	中区
079	大野屋和助	1		住所未掲載 (橘町浦か?)	不明
080	麦屋忠蔵	1		(1文字、かすれのため判読できず) 屋町	不明
081	村田屋嘉兵衛	1		古渡り辻	中区
082	美濃屋万吉	1		駿河町。新通取次二軒目。	東区
083	山城屋弥兵衛	1		手代町	中区
084	上野屋竹兵衛	1		橘町筋榮名町通入	中区
085	番四郎	1		中瀬町	熱田区
086	文左衛門	1		太子町	熱田区
087	成田氏善太郎	1		太子町	熱田区
088	成田氏善九郎	1		太子町	熱田区
089	岡崎氏弥左衛門	1		太子町	熱田区
090	成田氏弥吉	1		太子町	熱田区
091	村瀬氏小三郎、事、重左衛門	1		中瀬古町	熱田区
092	松浦氏弥兵衛	1		中瀬古町	熱田区
093	松浦氏孫兵衛	1		中瀬古町	熱田区
094	成田氏善七	1		須賀町	熱田区
095	成田氏善左衛門	1		須賀町	熱田区
096	成田氏善三郎助	1		須賀町	熱田区
097	松浦氏弥三郎	1		林木入	熱田区
098	大橋氏孫太郎	1		木之免町	熱田区
099	大橋氏忠兵衛	1		木之免町	熱田区
100	甚右衛門	1		蔵之前	熱田区
101	又蔵	1		蔵之前	熱田区
102	李左衛門	1		登り	熱田区
103	想助	1		登り	熱田区
104	村瀬氏長八	1		太子町	熱田区
105	村瀬氏金左衛門	1		太子町	熱田区
106	与作	1		太子町	熱田区
107	李兵衛	1		太子町	熱田区
108	升屋又八、改、升屋長三郎	1		太子町	熱田区
109	忠兵衛	1		太子町	熱田区
110	友七	1		熱田尾頭町	熱田区
111	市兵衛	1		塩屋海道	熱田区
112	桶屋長右衛門●			袋町2丁目	中区
113	佐官宇兵衛●			袋町筋伏見町東入ル	中区
114	山田屋源七●			袋町筋榮名町東入ル	中区
115	上野屋竹平●			橘町筋榮名町東入	中区
116	近江屋彦兵衛	1		橘町筋大津町東入	中区
117	三河屋伝五郎	1		杉町上畠	中区
118	八木屋円蔵	1		魚の棚上畠	中区
119	怒移屋万蔵●			魚の棚筋3丁目栄安寺前	中区
120	土洞屋吉平	1		栄町上畠	中区
121	木綿屋源助	1		栄町上畠	中区

掲載順	信徒名	人数	宿数	住所	現在行政区
122	沢井屋七左衛門●			京町	中区
123	大丸屋吉蔵●			御園片町。蒲焼町筋伏見町東入	中区
124	大工重吉	1		蒲焼町呉服町東入ル	中区
125	魚屋伊蔵	1		御園片町	中区
126	福元屋奎蔵	1		御園片町	中区
127	竹蔵	1		御園片町	中区
128	岩井屋長兵衛●			御園片町。御園3丁目。	中区
129	橋屋基助●			伏（見）町5丁目	中区
130	口（1字判読できず）屋藤口（1字判読できず）	1		桑名町3丁目	中区
131	大工伝吉●			桑名町魚の店東入	中区
132	渡辺玄二●			長嶋町5丁目	中区
133	怒井屋庄兵衛●			長者町5丁目	中区
134	梅屋長蔵。中嶋屋●			長者町8丁目	中区
135	羽根田弥右衛門●			鍛冶町2丁目	中区
136	魚屋善吉●			山田町	中区
137	大工吉左衛門●			山田町	中区
138	水野清平●			七尾天神前	北区・東区
139	鍛冶屋六右衛門●			志水中切	北区・東区
140	信濃屋口（1字判読できず）蔵	1		志水四軒屋	北区・東区
141	飯田久左衛門●			長平筋	北区・東区
142	田辺四郎左衛門●			力筋	東区
143	水野平蔵●			鍋屋町	東区
144	御釜師甚右衛門	1		鍋屋町	東区
145	鍋屋忠左衛門●			鍋屋町	東区
146	御釜師忠三郎●			鍋屋町	東区
147	美濃屋万吉●			東門前町新道	東区
148	戸屋伊助●			東田町	中区
149	藤屋次右衛門	1		須る可町筋、川原町	中区
150	三井屋政五郎●			石切町	中区
151	米屋源七●			大久保み横町	中区
152	福荷屋清吉●			門前町	中区
153	渡辺正平●			門前町	中区
154	天満屋重兵衛●			門前町	中区
155	和泉屋奥助●			門前町	中区
156	美濃屋庄平●			門前町	中区
157	大麦屋儀平	1		門前町	中区
158	豆腐屋団右衛門●			門前町	中区
159	山城屋弥平●			手代町	中区
160	鷹羽屋奎兵衛●			日置東出町	中区
161	小嶋重七郎●			日置橋下	中区
162	和田屋喜平●			七面横町	中区
163	米屋太平	1		橋町浦榮国寺前	中区
164	美濃屋宇兵衛●			橋町浦	中区
165	大野屋和助●			橋町浦	中区
166	大坂屋豊八●			橋町浦	中区
167	鳴海屋伊蔵●			橋町浦	中区
168	つじ屋佐平●			橋町浦	中区
169	竹助	1		前津四軒家	中区
170	湊屋久兵衛●			門前浦万正寺筋矢場北より本通り	中区
171	市蔵●			矢場越	中区
172	佐官藤助	1		巾下身教筋高田町下切筋	西区
173	こんにやく与左衛門●			巾下身教筋高田町下切筋	西区
174	木挽長兵衛	1		巾下身教筋高田町下切筋	西区
175	柿屋幸平	1		巾下大文字筋	西区
176	新蔵	1		廣井鳥井町	中村区
177	佐官利蔵	1		廣井新屋救柳橋詰	中村区
178	野田屋惣平●			祢宜町端	中村区
179	土洞屋嘉平●			祢宜町端	中村区
180	吉蔵	1		か者` やき町筋伏見町東入所	中区
181	竹蔵●			御園片町	中区
182	大工重吉●			か者` やき町筋呉服町東入所	中区
183	木綿屋弥七郎	1		栄町上畠	中区
184	和泉屋奥助	1		門前町	中区
185	おりの	1		塩屋海道	熱田区
		136	5		

凡例

本表は芦峠寺宿坊家（福泉坊と推測される）の天保6年（1835）「名古屋檀那帳」（個人所蔵・旧芦峠寺大仙坊所蔵）の内容を解読し、掲載順に信者名とその住所、及び現在の行政区、人数、宿家の有無などを書き上げ、一覧したものである。信者名の項目で、その末尾に「●」印が付られている信者は、本帳のなかで重複して記載されている場合を示す。

第2表：芦峯寺大仙坊の「大仙坊壇家供養帳」の内容

抬數順	信徒名	人数	寄進額	信徒住所1	信徒住所2	旧該当国郡	地名行使使用期間
001	杉江伴右衛門	1	30	愛知県知多郡成岩町	成岩町	知多郡	明治23年～昭和12年
002	杉江伴右衛門(隠居分)	1	15	愛知県知多郡成岩町 字北村	成岩町(北村)	知多郡	明治23年～昭和12年
003	杉江伴右衛門(家内分)	1	15	愛知県知多郡成岩町 字北村	成岩町(北村)	知多郡	明治23年～昭和12年
004	平田延太郎	1	0	愛知県丹羽郡豊原村	豊原町	丹羽郡	明治22年～昭和29年
005	高木治良三郎	1	5	名古屋市南桑名町118番戸	南桑名町	名古屋市	明治04年～昭和41年
006	木村金松	1	6	名古屋市碧地町114番地	碧地町	名古屋市	明治09年～昭和53年
007	石小八助	1	5	愛知県知多郡成岩町 字杉山丁	成岩町(杉山)	知多郡	明治23年～昭和12年
008	榑原左兵衛	1	5	愛知県尾張国知多郡成岩町 字西成岩	成岩町(西成岩)	知多郡	明治23年～昭和12年
009	榑原栄蔵	1	5	愛知県知多郡成岩町 字西成岩	成岩町(西成岩)	知多郡	明治23年～昭和12年
010	榑原栄助	1	5	愛知県知多郡成岩町 字西成岩	成岩町(西成岩)	知多郡	明治23年～昭和12年
011	杉山寛須	1	3	愛知県海東郡神鳴田村 字中色口(1字雑談)	神島田村	海東郡	明治22年～明治39年
012	秋田儀一郎	1	3	愛知県丹羽郡森本村	森本村	丹羽郡	
013	木村屋久太郎	1	3	一宮町	一宮町(中町)	中島郡	
014	鈴木口口(2字雑談)	1	3	愛知県中島郡一宮町釘貫町	一宮町(釘貫町)	中島郡	
015	佐分庵次郎	1	2	尾州一宮町大川	一宮町(大川)	中島郡	
016	河津友吉	1	2	名古屋市旅籠町50番戸	旅籠町	名古屋市	
017	林八十八	1	2	尾張国中島郡一宮上横田丁	一宮町(上横田町)	中島郡	
018	八木秋三郎	1	2	愛知県中島郡日下部村	日下部村	中島郡	明治22年～明治39年
019	佐分八右衛門	1	2	愛知県中島郡一宮町	一宮町	中島郡	
020	早川新次郎	1	1	愛知県西春日井郡比良村	比良村	西春日井郡	明治22年～明治39年
021	瀧口久七	1	1	愛知県海東郡金岩村	金岩村	海東郡	
022	瀧野久兵衛	1	1	愛知県海東郡讀古村 大字讀桑村	讀古村(讀桑村)	海東郡	明治22年～明治39年
023	鈴木淡右衛門	1	1	愛知県津島町 字今市場	津島町(今市場町)	海東郡	明治11年～昭和22年
024	竹山令三郎	1	1	愛知県尾張国中島郡六輪村之内 勝清新田	六輪村(勝清新田)	中島郡	
025	岩田重左衛門	1	1	愛知県尾張国中島郡豊田村 大字北麻績	豊田村(北麻績村)	中島郡	明治22年～明治39年
026	牛田幸八	1	1	愛知県海東郡正則村 字東湊口	正則村(東湊口村)	海東郡	明治22年～明治39年
027	三輪銀三郎	1	1	中島郡奥田村	奥田村	中島郡	明治22年～明治39年
028	鹿島烈口(1字雑談)	1	1	愛知県中島郡奥田村	奥田村	中島郡	明治22年～明治39年
029	竹内吉兵衛	1	0	尾州国西春日井郡清洲	清洲町	西春日井郡	明治39年～現在
030	奥村善助	1	1	愛知県下名古屋市南池田町168番地	池田町	名古屋市	江戸期～昭和44年
031	橋本勘之助	1	0	名古屋市善光寺横筋丁	善光寺横筋町	名古屋市	
032	宮田儀平	1	1	愛知県丹羽郡 字石仏	石仏村	丹羽郡	明治22年～昭和46年
033	宮田源吉	1	1	愛知県丹羽郡 字石仏	石仏村	丹羽郡	明治22年～昭和46年
034	平子文之助	1	1	愛知県丹羽郡小山村	小山村	丹羽郡	明治22年～昭和30年
035	伊藤豊蔵	1	1	愛知県丹羽郡小山村	小山村	丹羽郡	
036	平子文三郎	1	1	愛知県丹羽郡小山村	小山村	丹羽郡	
037	平子五右衛門	1	1	愛知県丹羽郡小山村	小山村	丹羽郡	
038	橋本源吉	1	1	愛知県丹羽郡小山村	小山村	丹羽郡	
039	水登谷右衛門	1	1	東春日井郡小牧町 字元町	小牧町(元町)	東春日井郡	明治22年～昭和29年
040	小嶋銀吾	1	1	丹羽郡八剱村	八剱村	丹羽郡	
041	社本平吉	1	1	丹羽郡太田村 大字豊田	太田村(豊田)	丹羽郡	明治22年～明治39年
042	佐竹甚吉	1	1	丹羽郡太田村 大字秋田	太田村(秋田)	丹羽郡	明治22年～明治39年
043	瓶原吉左衛門	1	0	丹羽郡布袋町 大字小郷	布袋町(小郷)	丹羽郡	明治22年～昭和29年
044	吉村勇之助	1	0	丹羽郡太田村 大字豊田	太田村(豊田)	丹羽郡	明治22年～明治39年
045	山田忠右衛門	1	1	西春日井郡鹿田村	鹿田村	西春日井郡	
046	杉本新七	1	1	愛知県丹羽郡秋津村 大字尾崎	秋津村(尾崎)	丹羽郡	明治22年～明治39年
047	吉村光太郎	1	0	丹羽郡太田村 大字豊田	太田村(豊田)	丹羽郡	明治22年～明治39年
048	岩田総助	1	1	羽栗郡川島村 字西光坊	川島村	美濃国羽栗郡(明治30年から羽島郡)	明治22年～昭和31年
049	中田林右衛門	1	1	愛知県下海東郡正則村 大字東湊口	正則村(東湊口村)	海東郡	明治22年～明治39年
050	山田未松	1	1	愛知県中島郡実田村 大字南麻績	実田村(南麻績)	中島郡	明治29年～明治39年
051	三輪芳兵衛	1	1	岐阜県羽島郡川島村	川島村	美濃国羽栗郡(明治30年から羽島郡)	明治22年～昭和31年
052	岩田増太郎	1	1	尾張国栗原郡 大字外割田村	外割田村	栗原郡	
053	林奥之右衛門	1	1	中島郡北島村	北島村	中島郡	明治22年～明治34年
054	野田長左衛門	1	1	尾張海東郡蜂須賀村	蜂須賀村	海東郡	明治22年～現在
055	野田良之次郎	1	1	尾張国海東郡蜂須賀村	蜂須賀村	海東郡	明治23年～明治39年
056	友村源左衛門	1	1	愛知県中島郡実田村 大字目比25番地	実田村(目比)	中島郡	明治29年～明治39年
057	沢田又三郎	1	1	愛知県西春日井郡上拾ヶ村 字森城	上拾ヶ村(森城村)	西春日井郡	明治22年～明治39年
058	足立清六	1	1	尾張国中島郡一宮町	一宮町	中島郡	
059	山田孫吉	1	1	愛知県尾張国海東郡篠田村 大字篠田	篠田村	海東郡	明治22年～
060	社本甚三郎	1	1	愛知県丹羽郡太田村 大字豊田	太田村(豊田)	丹羽郡	明治22年～昭和31年
061	舟橋喜三郎	1	1	愛知県丹羽郡(東春日井郡か)三洲村	三洲村	東春日井郡	
062	高橋吉女	1	1	愛知県丹羽郡(東春日井郡か)小牧村	小牧村	東春日井郡	
063	伊藤黒治郎	1	1	名古屋市前之川町	前ノ川町	名古屋市	明治4年～昭和55年
064	吉岡鑑吉	1	1	名古屋市池田町	池田町	名古屋市	江戸期～昭和44年
065	加藤和兵衛	1	1	名古屋市針塚町	針塚町	名古屋市	
066	寺沢八右衛門	1	1	名古屋市神楽町	神楽町	名古屋市	明治4年～昭和41年
067	佐藤一郎右衛門	1	1	名古屋市鏡原町	鏡原町	名古屋市	
068	長谷川茂七	1	1	麻滅で文字が読めず	麻滅で文字が読めず	不明	

掲載順	信徒名	人数	寄進額	信徒住所 1	信徒住所 2	旧該当国郡	地名行政使用期間
069	堀場慶之助	1	1	名古屋門前町	門前町	名古屋市	江戸期～現在
070	小木曾吉蔵	1	1	名古屋市神楽町	神楽町	名古屋市	明治4年～昭和41年
071	水野伊助	1	1	名古屋市神楽町	神楽町	名古屋市	明治4年～昭和41年
072	瀧尾半七	1	1	愛知県西春日井郡清洲町	清洲町	西春日井郡	明治22年～現在
073	八木市蔵	1	1	愛知県西春日井郡平田村	平田村	西春日井郡	明治22年～明治39年
074	祖父江恒太郎	1	1	愛知県尾張国西春日井郡平田村	平田村	西春日井郡	明治22年～明治39年
075	近藤新九郎	1	1	愛知県尾張国西春日井郡上拾ヶヶ村 大字法成寺	上拾箇村（法成寺）	西春日井郡	明治22年～明治39年
076	近山啓	1	1	愛知県西春日井郡上拾ヶヶ村 大字法成寺	上拾箇村（法成寺）	西春日井郡	明治22年～明治39年
077	井上謙次郎	1	1	愛知県西春日井郡鍛冶ヶ一色村	鍛冶ヶ一色村	西春日井郡	
078	佐藤幸蔵	1	1	愛知県丹羽郡太田村 大字秋田	太田村（秋田）	丹羽郡	明治22年～明治39年
079	橋本於加く	1	1	愛知県丹羽郡小山村	小山村	丹羽郡	
080	平子於まつ子女	1	1	愛知県丹羽郡小山村	小山村	丹羽郡	
081	高木善左衛門	1	1	愛知県丹羽郡中奈良村	奈良村（中奈良村）	丹羽郡	明治22～現在
082	竹藤岡次郎	1	1	愛知県尾張国丹羽郡加茂村元花地	加茂村（花地村）	丹羽郡	明治11年～明治22年
083	社本化次良	1	1	愛知県西春日井郡平田村	平田村	西春日井郡	明治22年～明治39年
084	安藤安左衛門	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
085	桑山富三郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
086	佐野岩次郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
087	佐野勝次郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
088	山本寛右衛門	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
089	桑山周吾	1	1	愛知県尾張国丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
090	安藤弥三郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
091	桑山真一郎	1	1	愛知県尾張国丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
092	安藤藤三郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
093	安藤敏三郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
094	安藤仙次郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
095	桑山辰蔵	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
096	佐野鉄次郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
097	佐藤菊三郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
098	佐野清治良	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
099	佐野重治郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
100	安藤勝四郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
101	桑山吉平	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
102	安藤雄次郎	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
103	佐野定平	1	1	愛知県丹羽郡三重嶋村 大字重吉	三重嶋村	丹羽郡	明治22年～明治39年
104	ちか女	1	1	岐阜県羽栗郡渡り嶋村	渡り嶋村	美濃国葉栗郡	
105	村平卯右衛門	1	1	愛知県栗原郡黒田町	黒田町	栗原郡	明治27年～明治43年
106	山田勝助	1	1	愛知県海東郡須成村	須成村	海東郡	明治22年～明治39年
107	寺西吉次郎	1	1	愛知県尾張国海東郡須成村	須成村	海東郡	明治22年～明治39年
108	相羽和助	1	1	名古屋市長町196番戸	長町	名古屋市長町	
109	横井清太郎	1	1	名古屋市中堀川町39番戸	下堀川町	名古屋市中堀川町	明治11年～昭和49年
110	大島政右衛門	1	1	愛知県丹羽郡九日市場村	九日市場村	丹羽郡	明治22年～明治39年
111	伊藤久右衛門	1	1	愛知県丹羽郡九日市場出	九日市場村	丹羽郡	明治22年～明治39年
112	大島主計（捨斎1枚）	1	0	愛知県尾張国丹羽郡九日市場村	九日市場村	丹羽郡	明治22年～明治39年
113	加藤銀次郎	1	1	愛知県尾張国西春日井郡平田村	平田村	西春日井郡	明治22年～明治39年
114	石田丹左衛門	1	1	愛知県西春日井郡平田村	平田村	西春日井郡	明治22年～明治39年
115	加藤基之助	1	1	愛知県西春日井郡平田村	平田村	西春日井郡	明治22年～明治39年
116	大野佐平	1	1	名古屋市長三ツくら町	三ツ蔵町	名古屋市長三ツくら町	
117	伊藤源次郎	1	1	愛知県丹羽郡加茂村元花池	加茂村	丹羽郡	明治11年～明治22年
118	吉村鏡右衛門	1	1	丹羽郡秋津村東大海道	秋津村東大海道	丹羽郡	明治22年～明治39年
119	吉村惣九郎	1	1	丹羽郡秋津村東大海道	秋津村東大海道	丹羽郡	明治22年～明治39年
120	吉村捨松	1	1	丹羽郡東大海道	秋津村東大海道	丹羽郡	明治22年～昭和58年
121	牧野重兵衛	1	1	尾張国中嶋郡一宮下町	一宮町（下町）	中嶋郡	
122	木全治三郎	1	1	尾州中嶋郡一宮町釘貫	一宮町（釘貫町）	中嶋郡	
123	野口（1字雑談）文三郎	1	1	尾張国丹羽郡多加森村	多加森村	丹羽郡	
124	三輪常三	1	1	中嶋郡 大字長野	長野	中嶋郡	明治22年～
125	丹羽常八	1	1	中嶋郡国府宮村 大字国府宮	国分村	中嶋郡	
126	大津定口（1字雑談）	1	1	中嶋郡高御堂村	高御堂	中嶋郡	明治22年～昭和33年
127	小川基九郎	1	1	愛知県東春日井郡村中村	村中村	東春日井郡	明治22年～現在
128	竹内徳次郎	1	1	名古屋市中堀川	下堀川町	名古屋市中堀川	明治11年～昭和49年
129	山田辰蔵	1	1	愛知県西春日井郡熊之庄村	熊之庄村	西春日井郡	明治22年～明治39年
130	伊藤庄吉	1	1	愛知県中嶋郡一宮町 字一宮細田	一宮町（細田町）	中嶋郡	
131	吉村藤左衛門	1	1	丹羽郡東大海道	秋津村東大海道	丹羽郡	明治22年～昭和58年
132	鈴木弥兵衛	1	1	丹羽郡奈良村 大字中奈良	奈良村（中奈良村）	丹羽郡	明治22年～明治39年
133	足立清助	1	1	尾張国一宮町東町	一宮町（東町）	中嶋郡	明治22年～大正10年
134	土田忠兵衛	1	1	愛知県尾張国中嶋郡一宮町 字東町	一宮町（東町）	中嶋郡	
135	林兼右衛門	1	1	愛知県中嶋郡一宮町	一宮町	中嶋郡	
136	林寛六	1	1	愛知県尾張国中嶋郡一宮町	一宮町	中嶋郡	
137	田中九郎右衛門	1	1	愛知県尾張国中嶋郡一宮 字細田	一宮町（細田町）	中嶋郡	
138	高坂庄八	1	1	愛知県尾張国中嶋郡一宮町	一宮町	中嶋郡	
139	津田榮治郎	1	1	愛知県尾張国中嶋郡一宮町 字祢宜	一宮町（祢宜町）	中嶋郡	
140	成瀬勝次郎	1	1	尾張国中嶋郡一宮町 祢宜町	一宮町（祢宜町）	中嶋郡	
141	吉田和三郎	1	1	尾張国中嶋郡一宮町細田	一宮町（細田町）	中嶋郡	
142	林彦次郎	1	1	尾張国中嶋郡一宮町細田	一宮町（細田町）	中嶋郡	
143	松浦文蔵	1	1	尾張国中嶋郡一宮町四ツ屋	一宮町（四ツ屋）	中嶋郡	
144	田中重右衛門	1	1	尾張国中嶋郡一宮町杉戸	一宮町（杉戸）	中嶋郡	
145	小川土佐次郎	1	1	尾張国中嶋郡一宮町東町	一宮町（東町）	中嶋郡	
146	内田松治郎	1	1	尾張国中嶋郡一宮町下馬町	一宮町（下馬場町）	中嶋郡	
		146	235				

凡例

本表は芦崎寺大仙坊の「大仙坊檀那家供養帳」（芦崎寺一山会所蔵）の内容を解説し、掲載順に信者名と住所、及び江戸時代の所属国郡、人数、寄進額などを書き上げ、一覧したものである。なお、各信者の住所に見られる地名については、それが行政区として使用されていた期間を示した。

第3表：芦峯寺日光坊の「中嶋郡壇那帳」（文化15年）の内容

掲載順	信徒名	人数	宿数	住所	該当国郡	大札	大牛玉札	守	寄	針	桑	立山御供
001	常八	1		清洲西市場	中島郡	1			1	1		
002	眞八	1		清洲西市場	中島郡	1			1	1		
003	源蔵	1		清洲西市場	中島郡	1			1	1		
004○	泰九郎	1		大塚村	中島郡	1			1			
005○	七左衛門	1		大塚村	中島郡	1			1			
006○	武右衛門	1	1	大塚村	中島郡	1			1	1	1	
007○	伊吉	1		大塚村	中島郡	1			1			
008○	吉	1		塚村	中島郡	1			1			
009○	体静	1		大塚村	中島郡	1			1			
010○	勤右衛門	1		大塚村	中島郡	1			1			
011○	文右衛門	1		大塚村	中島郡	1			1			
012○	文左衛門	1		大塚村	中島郡	1			1			
013○	惣左衛門	1		大塚村	中島郡	1			1			
014○	庄左衛門	1		大塚村	中島郡	1			1			
015○	儀左衛門	1		大塚村	中島郡		1					
016○	清左衛門	1		大塚村	中島郡		1					
017○	伊右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
018○	清右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
019○	喜兵衛	1		大塚村	中島郡		1					
020○	富八	1		大塚村	中島郡		1					
021○	源左衛門	1		大塚村	中島郡		1					
022○	甚右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
023○	勝蔵	1		大塚村	中島郡		1					
024○	久兵衛	1		大塚村	中島郡		1					
025○	喜平治	1		大塚村	中島郡		1					
026○	宇兵衛	1		大塚村	中島郡		1					
027○	喜六	1		大塚村	中島郡		1					
028○	おふよ	1		大塚村	中島郡		1					
029○	忠右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
030○	金右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
031○	喜代八	1		大塚村	中島郡		1					
032○	利八	1		大塚村	中島郡		1					
033○	和七	1		大塚村	中島郡		1					
034○	徳右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
035○	好吉	1		大塚村	中島郡		1					
036○	与三兵衛	1		大塚村	中島郡		1					
037○	喜右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
038○	喜代七	1		大塚村	中島郡		1					
039○	儀右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
040○	佐兵衛	1		大塚村	中島郡		1					
041○	市右衛門	1		大塚村	中島郡		1					
042○	晋門	1		大塚村	中島郡		1					
043○	庄吉	1		大塚村	中島郡		1					
044○	茂左衛門	1		大塚村	中島郡		1					
045○	喜左衛門	1		大塚村	中島郡		1					
046○	豊吉	1		大塚村	中島郡		1					
047○	おとよ	1		大塚村	中島郡		1					
048○	おとの	1		大塚村	中島郡		1					
049○	おさん	1		大塚村	中島郡		1					
050	伝右衛門	1		伝右衛門	中島郡		1		1	1		
051○	弥八	1	1	東宮重村	中島郡							1
052	平左衛門	1		島村	中島郡		1		1	1		
053	豊蔵	1		島村	中島郡		1		1	1		
054○	孫七	1	1	石橋村	中島郡							1
055○	豊吉	1		石橋村	中島郡							1
056○	豊蔵	1		石橋村	中島郡							1
057○	出左衛門	1		石橋村	中島郡							1
058○	幸右衛門	1		串作村	中島郡		1		1	1		
059○	文左衛門	1		串作村	中島郡		1		1	1		
060○	太左衛門	1		串作村	中島郡							1
061○	六左衛門	1		串作村	中島郡		1		1	1		
062○	喜兵	1	1	荒神村	中島郡							1
063○	五右衛門	1		荒神村	中島郡		1		1	1		
064○	半左衛門	1		荒神村	中島郡		1		1	1		
065○	兵衛	1	1	荒神村	中島郡		1	1	1	1		
066○	伊左衛門	1	1	荒	中島郡		1	1	1	1		
067○	兵左衛門	1	1	高松村	中島郡		1	1	1	1		1
068○	文助	1		高松村	中島郡		1		1	1		
069○	武左衛門	1		高松村	中島郡		1		1	1		
070○	千右衛門	1		高松村	中島郡		1		1	1		
071○	権左衛門	1		高松村	中島郡		1		1	1		
072○	権右衛門	1		高松村	中島郡		1		1	1		
073○	甚右衛門	1		高松村	中島郡		1		1	1		
074○	惣左衛門	1		高松村	中島郡		1		1	1		
075○	武右衛門	1		高松村	中島郡		1	小	1	1		
076○	半平	1		笠込村	中島郡							1
077○	藤右衛門	1		笠込村	中島郡							1
078○	権左衛門	1	1	朝宮村	中島郡		1	1	1	1		1
079○	惣右衛門	1		朝宮村	中島郡		1		1	1		
080○	藤右衛門	1	1	朝宮村	中島郡		1	1	1	1		1
081○	林蔵	1		朝宮村	中島郡							1
082○	源右衛門	1		朝宮村	中島郡							1
083○	利藏	1		朝宮村	中島郡							1
084○	助左衛門	1		朝宮村	中島郡		1					

掲載順	信徒名	人数	宿数	住所	該当国郡	大札	大牛 玉札	守	箸	針	菜	○立山 御供
085○	金左衛門	1		朝宮村	中島郡	1						
086○	七右衛門	1	1	板倉村	中島郡							1
087○	若吉	1		蓮池村	中島郡							1
088○	久内	1	1	西萩原村	中島郡	1			1	1		
089○	喜兵衛	1		西萩原村	中島郡	1			1	1		
090○	佐七	1		西萩原村	中島郡	1			1	1		
091○	扇蔵	1		西萩原村	中島郡							1
092○	親善堂	1		西萩原村	中島郡	1						
093○	藤蔵	1	1	吉藤村	中島郡							1
094○	市左衛門	1		吉藤村	中島郡	1			1	1		
095○	小七	1		萩原村	中島郡	1			1	1		
096○	半九郎	1		萩原村	中島郡	1			1	1		
097	幸吉	1		東阿古井村	中島郡	1			1	1		
098○	清吉（酒屋）	1		須賀村	中島郡							1
099○	弥兵衛	1	1	戸辺村	中島郡	1			1	1		
100○	新右衛門	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
101○	定左衛門	1	1	戸辺村	中島郡	1			1	1		
102○	清右衛門	1	1	戸辺村	中島郡	1			1	1		
103○	嘉兵衛	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
104○	太兵衛	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
105○	利八	1	1	戸辺村	中島郡	1			1	1		
106○	基七	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
107○	四郎右衛門	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
108○	治兵衛	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
109○	代吉	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
110○	伊左衛門	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
111○	新兵衛	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
112○	茂平治	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
113○	利平治	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
114○	利左衛門	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
115○	東右衛門	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
116○	清吉	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
117○	佐平治	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
118○	高松利左衛門	1		戸辺村	中島郡	1			1	1		
119○	轟屋治郎右衛門	1		萩原村	中島郡	1			1	1		
120○	源七	1		萩原村	中島郡	1			1	1		
121○	弥吉	1		萩原村	中島郡	1			1	1		
122○	伊藤球右衛門	1		籠原村	中島郡							1
123○	定七	1		阿古井藤棚	中島郡							1
124○	球右衛門	1		阿古井藤棚	中島郡							1
125○	喜吉	1	1	玉野村	中島郡		1		1	1		
126○	三三郎	1		玉野村	中島郡	1			1	1		
127○	球左衛門	1		玉野村	中島郡	1			1	1		
128○	常左衛門	1	1	生出村	中島郡	1			1	1		
129○	治兵衛	1		生出村	中島郡	1			1	1		
130○	金平	1		横野村	中島郡							1
131○	嘉左衛門	1		片原一色村	中島郡	1			1	1		
132○	豊七	1		片原一色村	中島郡	1			1	1		
133○	領八	1	1	山崎大塚中屋敷	中島郡							1
134○	武兵衛	1		山崎大塚中屋敷	中島郡							1
135○	久米八	1		山崎大塚中屋敷	中島郡							1
136○	茂右衛門	1		山崎大塚中屋敷	中島郡							1
137○	長右衛門	1		山崎大塚中屋敷	中島郡							1
138○	新七	1		山崎大塚中屋敷	中島郡							1
139○	忠治	1		山崎本村	中島郡							1
140○	徳右衛門	1		笹原村	中島郡							1
141○	長兵衛	1	1	籠原村	中島郡							1
142○	海田和泉守	1		中牧村	中島郡	1			1	1		
143○	猶右衛門	1		本内村	中島郡							1
144○	新左衛門	1		四貴村	中島郡							1
145○	嘉左衛門	1		彌村	中島郡							1
146○	庄右衛門	1		甲新田村山崎方	中島郡							1
147○	伊右衛門	1		甲新田村山崎方	中島郡							1
148○	佐兵衛	1		甲新田村	中島郡							1
149○	佐之右衛門	1	1	下二又村	中島郡							1
150○	久米八	1		下二又村	中島郡							1
151○	治兵衛	1		下二又村	中島郡							1
152○	久源	1	1	中島村	中島郡							1
153○	源左衛門	1		中丸瀬村	中島郡							1
154○	勘蔵	1	1	須賀谷村	中島郡							1
155○	武兵衛	1		須賀谷村	中島郡							1
156○	幸吉	1		須賀谷村	中島郡							1
157○	基七	1		鷺尾村	中島郡	1			1	1		
158○	磯七	1	1	琴振村	中島郡							1
159○	儀兵衛	1		琴振村	中島郡							1
160○	駒原仁兵衛	1		津島味町	海東郡							1
161○	伊勢屋伝兵衛	1		津島味町	海東郡							1
162○	七助	1		長間村	美濃国中島郡							1
163○	久八	1		卷野村	美濃国不破郡							1
164○	尾張屋善吉	1		竹ヶ森鍋屋町	美濃国羽栗郡							1
165○	平右衛門	1		竹ヶ森鍋屋町	美濃国羽栗郡							1
		165	24			78	42	8	70	60	5	53

凡例

本表は芦峠寺日光坊の文化15年（1818）「中島郡檀那帳」（個人所蔵・旧芦峠寺日光坊所蔵）の内容を解説し、掲載順に信徒名とその住所、及び江戸時代の所属国郡、人数、宿家の有無、頒布品の状況などを書き上げ、一覧したものである。掲載順の項目で番号の後に付られている「○」印は、本稿の第3章3節でとりあげた日光坊の檀那帳にも記載されている信徒を示したものである。

第4表：芦峯寺日光坊の「尾張国知多郡壇那帳」（長帳）の内容

番号	村名	信徒名	信徒数	宿数	庄屋	組頭	寺社	大牛	守	護摩札	不札	大札	血盆経	茶	計	香	扇	紙	江戸時代の該当郡
001	熱田眞屋町	岡本徳兵衛	1	1				1	1					1					尾張国知多郡
002	熱田眞屋町	岡本左衛門	1					1	1										尾張国知多郡
003	熱田眞屋町	岡本浩三	1	11				1	1										尾張国知多郡
004	熱田眞屋町	岡本松蔵	1	1															尾張国知多郡
005	熱田眞屋町	岡田辰伊助	1																尾張国知多郡
006	熱田眞屋町	(欠損) 辰 (欠損)	1																尾張国知多郡
007	熱田眞屋町	(欠損) 庄五郎	1																尾張国知多郡
008	知多郡入高新田	忍兵衛	1	1				1	1						1				尾張国知多郡
009	知多郡入高新田	忍八	1					1	1										尾張国知多郡
010	知多郡込高新田	弥五郎	1					1	1			1		1	1				尾張国知多郡
011	知多郡込高新田	甚四郎	1					1	1										尾張国知多郡
012	知多郡込高新田	平 (欠損) 門	1					1	1										尾張国知多郡
013	知多郡込高新田	伊左衛門	1					1	1										尾張国知多郡
014	名和郡新田炭山	早川清五郎	1	1				1	1					1				1	尾張国知多郡
015	名和郡新田炭山	仁右衛門	1					1	1			1		1	1				尾張国知多郡
016	名和郡新田炭山	藤七	1					1	1			1		1	1				尾張国知多郡
017	名和郡新田炭山	新右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
018	名和郡新田炭山	佐右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
019	名和郡新田炭山	辰左衛門	1					1	1										尾張国知多郡
020	名和郡新田炭山	文助	1					1	1										尾張国知多郡
021	名和郡新田炭山	嘉助	1					1	1										尾張国知多郡
022	名和郡新田炭山	田三郎	1					1	1										尾張国知多郡
023	名和郡新田炭山	助蔵	1					1	1										尾張国知多郡
024	名和郡新田炭山	忠兵衛	1					1	1										尾張国知多郡
025	名和郡新田炭山	仁右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
026	名和郡新田炭山	平三蔵	1					1	1										尾張国知多郡
027	名和郡新田炭山	新右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
028	名和郡新田炭山	嘉代	1					1	1										尾張国知多郡
029	名和郡新田炭山	与三郎	1					1	1										尾張国知多郡
030	名和郡新田炭山	徳八	1					1	1										尾張国知多郡
031	名和郡新田炭山	歌平	1					1	1										尾張国知多郡
032	名和郡新田炭山	甚四郎	1					1	1										尾張国知多郡
033	柴田新田	藤助	1					1	1						1	1			尾張国知多郡
034	柴田新田	嘉四郎	1					1	1						1	1			尾張国知多郡
035	新保新田(新宝新田)	京右衛門	1					1	1						1	1			尾張国知多郡
036	新保新田(新宝新田)	嘉四郎	1					1	1										尾張国知多郡
037	新保新田(新宝新田)	嘉四郎・嘉四郎	1					1	1										尾張国知多郡
038	名和郡新田香焼畑	阿地輪吉右衛門	1	1				1	1						1	1			尾張国知多郡
039	名和郡新田香焼畑	文蔵	1					1	1						1	1			尾張国知多郡
040	名和郡新田香焼畑	伊右衛門	1					1	1				1						尾張国知多郡
041	名和郡新田香焼畑	安右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
042	名和郡新田香焼畑	清右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
043	名和郡新田香焼畑	助	1					1	1										尾張国知多郡
044	名和郡新田香焼畑	嘉助	1					1	1										尾張国知多郡
045	名和郡新田香焼畑	勘吉	1					1	1										尾張国知多郡
046	名和郡新田香焼畑	坂田右衛門	1					1	1			1							尾張国知多郡
047	名和郡新田香焼畑	新右衛門	1					1	1			1							尾張国知多郡
048	名和郡新田香焼畑	甚四郎	1					1	1										尾張国知多郡
049	大里村	山庄屋	2		2		1	1	1				2				1		尾張国知多郡
050	大里村	頼朝宗中	1			1		1	1						1	1			尾張国知多郡
051	大里村	井上宗八	1					1	1										尾張国知多郡
052	大里村	又八	1					1	1										尾張国知多郡
053	大里村	又八	1					1	1										尾張国知多郡
054	大里村	左右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
055	大里村	佐助	1					1	1										尾張国知多郡
056	大里村	忍兵衛	1					1	1										尾張国知多郡
057	大里村	神四郎	1					1	1										尾張国知多郡
058	大里村	権三郎	1					1	1										尾張国知多郡
059	大里村	元左衛門	1					1	1										尾張国知多郡
060	大里村	佐之右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
061	大里村	文助	1					1	1										尾張国知多郡
062	大里村派新田	権平	1					1	1										尾張国知多郡
063	大里村	清兵衛	1					1	1										尾張国知多郡
064	大里村	嘉右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
065	大里村	新右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
066	大里村	嘉助	1					1	1										尾張国知多郡
067	大里村	仁兵衛	1					1	1										尾張国知多郡
068	大里村	忠四郎	1					1	1										尾張国知多郡
069	大里村	疾口(1字難読)又右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
070	大里村	兵作	1					1	1										尾張国知多郡
071	大里村	与七	1					1	1										尾張国知多郡
072	大里村	嘉兵衛	1					1	1										尾張国知多郡
073	大里村	嘉蔵	1					1	1										尾張国知多郡
074	大里村	田六	1					1	1										尾張国知多郡
075	大里村	新右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
076	大里村	辰右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
077	大里村	辰右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
078	大里村	孫次郎	1					1	1										尾張国知多郡
079	大里村	与五	1					1	1										尾張国知多郡
080	大里村	黒口宗七	1					1	1										尾張国知多郡
081	大里村	庄六	1					1	1										尾張国知多郡
082	大里村	助右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
083	大里村	勘九郎	1					1	1										尾張国知多郡
084	大里村	市右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
085	大里村	久三郎	1					1	1										尾張国知多郡
086	大里村	新五	1					1	1										尾張国知多郡
087	大里村	佐右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
088	大里村	新六	1					1	1										尾張国知多郡
089	大里村	藤 [] (以下欠損)	1					1	1										尾張国知多郡
090	大里村	勘七	1					1	1										尾張国知多郡
091	大里村	新右衛門	1					1	1										尾張国知多郡
092	大里村	新平	1					1	1										尾張国知多郡
093	大里村	新平	1					1	1										尾張国知多郡
094	大里村	[] (以上欠損) 八	1					1	1										尾張国知多郡
095	大里村	善助	1					1	1										尾張国知多郡
096	大里村	勘兵衛	1					1	1										尾張国知多郡
097	大里村	平左衛門	1					1	1										尾張国知多郡

番号	村名	信徒名	信徒数	宿数	庄屋	組頭	寺社	大牛	守	震忌	不札	大札	血盆	茨	計	番	扇	紙	江戸時代の該当郡
098	大里村	幸左衛門	1																尾張国知多郡
099	大里村	又左衛門	1																尾張国知多郡
100	大里村	平九郎	1																尾張国知多郡
101	大里村	伊左衛門	1																尾張国知多郡
102	大里村	伴兵衛	1																尾張国知多郡
103	大里村	吉右衛門	1																尾張国知多郡
104	大里村	吉右衛門	1																尾張国知多郡
105	大里村	六右衛門	1																尾張国知多郡
106	大里村	伊助	1																尾張国知多郡
107	大里村	助三郎	1																尾張国知多郡
108	大里村	金右衛門	1																尾張国知多郡
109	大里村	半左衛門	1																尾張国知多郡
110	大里村	彦兵衛	1																尾張国知多郡
111	大里村	源兵衛	1																尾張国知多郡
112	木田村	太郎左衛門	1	1					1				1				1		尾張国知多郡
113	木田村	六左衛門	1													1	1		尾張国知多郡
114	木田村	平三郎	1																尾張国知多郡
115	木田村	眞三郎	1																尾張国知多郡
116	木田村	火左衛門	1																尾張国知多郡
117	木田村	与八	1																尾張国知多郡
118	木田村	久右衛門	1																尾張国知多郡
119	木田村	助左衛門	1																尾張国知多郡
120	木田村	又右衛門	1																尾張国知多郡
121	木田村	源左衛門	1																尾張国知多郡
122	横須賀村	求光庵(曹洞宗)	1				1	1					1				1		尾張国知多郡
123	横須賀村	向任屋	2		2												1	1	尾張国知多郡
124	横須賀村	掘頭衆中	1			1										1	1		尾張国知多郡
125	横須賀村	彦左衛門	1																尾張国知多郡
126	横須賀村	善七	1																尾張国知多郡
127	横須賀村	泷次右衛門	1																尾張国知多郡
128	横須賀村	幸吉	1																尾張国知多郡
129	横須賀村	松右衛門	1																尾張国知多郡
130	横須賀村	森三郎	1																尾張国知多郡
131	横須賀村	又右衛門	1																尾張国知多郡
132	横須賀村	重兵衛	1																尾張国知多郡
133	横須賀村	久三郎	1																尾張国知多郡
134	横須賀村	半七	1																尾張国知多郡
135	横須賀村	伴兵衛	1																尾張国知多郡
136	横須賀村	治郎八	1																尾張国知多郡
137	横須賀村	柳庄衆	2		2													2	尾張国知多郡
138	佐布川村	吉兵衛	1													1	1		尾張国知多郡
139	佐布川村	源兵衛	1																尾張国知多郡
140	佐布川村	半左衛門	1																尾張国知多郡
141	佐布川村	眞左衛門	1																尾張国知多郡
142	佐布川村	金蔵	1																尾張国知多郡
143	佐布川村	兵助	1																尾張国知多郡
144	佐布川村	眞四郎	1																尾張国知多郡
145	佐布川村	金三郎	1																尾張国知多郡
146	佐布川村	源三郎	1																尾張国知多郡
147	佐布川村	才兵衛	1																尾張国知多郡
148	佐布川村	徳兵衛	1																尾張国知多郡
149	佐布川村	彦九郎	1																尾張国知多郡
150	佐布川村	清右衛門	1																尾張国知多郡
151	佐布川村	伴右衛門	1																尾張国知多郡
152	佐布川村	六兵衛	1																尾張国知多郡
153	佐布川村	豐吉	1																尾張国知多郡
154	佐布川村	与兵衛	1																尾張国知多郡
155	佐布川村	治平	1																尾張国知多郡
156	佐布川村	治三郎	1																尾張国知多郡
157	佐布川村	由助	1																尾張国知多郡
158	佐布川村	長助	1																尾張国知多郡
159	佐布川村	多助	1																尾張国知多郡
160	佐布川村	烈七	1																尾張国知多郡
161	佐布川村	万右衛門	1																尾張国知多郡
162	佐布川村	又助	1																尾張国知多郡
163	佐布川村	眞蔵	1																尾張国知多郡
164	佐布川村	与三郎	1																尾張国知多郡
165	佐布川村	彦次郎	1																尾張国知多郡
166	佐布川村	茂右衛門	1																尾張国知多郡
167	佐布川村	松右衛門	1																尾張国知多郡
168	佐布川村	源八	1																尾張国知多郡
169	佐布川村	源三郎	1																尾張国知多郡
170	佐布川村	源三郎	1																尾張国知多郡
171	佐布川村	兵吉	1																尾張国知多郡
172	佐布川村	松左衛門	1																尾張国知多郡
173	佐布川村	口(1字総括)平	1																尾張国知多郡
174	佐布川村	太左衛門	1																尾張国知多郡
175	佐布川村	眞三郎	1																尾張国知多郡
176	佐布川村	治郎右衛門	1																尾張国知多郡
177	佐布川村	又蔵	1																尾張国知多郡
178	佐布川村	重右衛門	1																尾張国知多郡
179	佐布川村	伴兵衛	1																尾張国知多郡
180	佐布川村	重兵衛	1																尾張国知多郡
181	佐布川村	安三郎	1																尾張国知多郡
182	佐布川村	宇右衛門	1																尾張国知多郡
183	佐布川村	忠三郎	1																尾張国知多郡
184	佐布川村	彦助	1																尾張国知多郡
185	佐布川村	文平	1																尾張国知多郡
186	佐布川村	七郎兵衛	1																尾張国知多郡
187	佐布川村	忠左衛門	1																尾張国知多郡
188	佐布川村	眞三郎	1																尾張国知多郡
189	佐布川村	源三郎	1																尾張国知多郡
190	佐布川村	源市	1																尾張国知多郡
191	佐布川村	彦右衛門	1																尾張国知多郡
192	佐布川村	利右衛門	1																尾張国知多郡
193	佐布川村	仙蔵	1																尾張国知多郡
194	佐布川村	作蔵	1																尾張国知多郡
195	佐布川村	扇蔵	1																尾張国知多郡
196	佐布川村	勘右衛門	1																尾張国知多郡

番号	村名	信姓名	護摩札	不札	六札	血盆経	茨	針	香	扇	紙	江戸時代の該当回数
197	佐布里村	久兵衛										尾張国知多郡
198	佐布里村	伴藏										尾張国知多郡
199	佐布里村	七右衛門										尾張国知多郡
200	佐布里村	与八										尾張国知多郡
201	佐布里村	新兵衛										尾張国知多郡
202	佐布里村	藤七										尾張国知多郡
203	佐布里村	筑三郎										尾張国知多郡
204	佐布里村	惣十郎										尾張国知多郡
205	佐布里村	伊右衛門										尾張国知多郡
206	佐布里村	清藏										尾張国知多郡
207	佐布里村	又右衛門										尾張国知多郡
208	佐布里村	直右衛門										尾張国知多郡
209	佐布里村	又右衛門										尾張国知多郡
210	佐布里村	藤右衛門										尾張国知多郡
211	佐布里村	仁左衛門										尾張国知多郡
212	佐布里村	又右衛門										尾張国知多郡
213	佐布里村	源三郎										尾張国知多郡
214	岡田村	竹内又右衛門		1		1	2				4	尾張国知多郡
215	岡田村	竹内治郎平	1									尾張国知多郡
216	岡田村	竹内治郎左衛門	1									尾張国知多郡
217	岡田村	竹内仁右衛門	1								2	尾張国知多郡
218	岡田村	竹内只右衛門										尾張国知多郡
219	岡田村	竹内安右衛門										尾張国知多郡
220	岡田村	竹内藤太郎	1									尾張国知多郡
221	岡田村	竹内重兵衛	1									尾張国知多郡
222	岡田村	竹内甚三郎	1									尾張国知多郡
223	岡田村	権徳庵									2	尾張国知多郡
224	岡田村	喜代人						1	1			尾張国知多郡
225	岡田村	林右衛門										尾張国知多郡
226	岡田村	与左衛門	1									尾張国知多郡
227	岡田村	弥平										尾張国知多郡
228	岡田村	九郎右衛門										尾張国知多郡
229	岡田村	源三郎	1									尾張国知多郡
230	岡田村	金右衛門	1									尾張国知多郡
231	岡田村	友七										尾張国知多郡
232	岡田村	弥右衛門		1								尾張国知多郡
233	岡田村	昌重										尾張国知多郡
234	岡田村	竹藏										尾張国知多郡
235	岡田村	九郎左衛門										尾張国知多郡
236	岡田村	三右衛門										尾張国知多郡
237	岡田村	和七										尾張国知多郡
238	岡田村	彦助	1									尾張国知多郡
239	岡田村	惣兵衛										尾張国知多郡
240	岡田村	惣左衛門										尾張国知多郡
241	岡田村	藤兵衛										尾張国知多郡
242	岡田村	吉兵衛										尾張国知多郡
243	岡田村	常右衛門										尾張国知多郡
244	岡田村	三郎右衛門										尾張国知多郡
245	岡田村	昌助										尾張国知多郡
246	岡田村	松右衛門										尾張国知多郡
247	岡田村	弥右衛門										尾張国知多郡
248	岡田村	六郎平										尾張国知多郡
249	岡田村	新六										尾張国知多郡
250	岡田村	新左衛門										尾張国知多郡
251	岡田村	源兵衛										尾張国知多郡
252	岡田村	徳右衛門										尾張国知多郡
253	岡田村	和吉										尾張国知多郡
254	岡田村	宗八										尾張国知多郡
255	岡田村	利左衛門										尾張国知多郡
256	岡田村	千蔵										尾張国知多郡
257	岡田村	孫太郎	1									尾張国知多郡
258	岡田村	伴藏										尾張国知多郡
259	岡田村	三郎兵衛		1								尾張国知多郡
260	岡田村	中蔵七右衛門		1								尾張国知多郡
261	岡田村	仁平										尾張国知多郡
262	岡田村	清八	1		1		1	1			1	尾張国知多郡
263	岡田村	惣四郎						1	1			尾張国知多郡
264	岡田村	俊右衛門										尾張国知多郡
265	岡田村	勘右衛門	1	1								尾張国知多郡
266	岡田村	辰右衛門										尾張国知多郡
267	岡田村	伊右衛門	1									尾張国知多郡
268	岡田村	孫左衛門										尾張国知多郡
269	岡田村	柳右衛門										尾張国知多郡
270	岡田村	平左衛門										尾張国知多郡
271	岡田村	疾治兵衛										尾張国知多郡
272	岡田村	孫左衛門										尾張国知多郡
273	岡田村	仁兵衛										尾張国知多郡
274	岡田村	喜平治										尾張国知多郡
275	岡田村	喜次郎										尾張国知多郡
276	岡田村	平兵衛										尾張国知多郡
277	岡田村	仲右衛門		1								尾張国知多郡
278	岡田村	金右衛門										尾張国知多郡
279	岡田村	市右衛門										尾張国知多郡
280	岡田村	与三左衛門										尾張国知多郡
281	岡田村	忠兵衛										尾張国知多郡
282	岡田村	小左衛門										尾張国知多郡
283	岡田村	兵助										尾張国知多郡
284	岡田村	平之右衛門										尾張国知多郡
285	岡田村	金蔵										尾張国知多郡
286	岡田村	源助		1								尾張国知多郡
287	岡田村	高座屋衆中									2	尾張国知多郡
288	岡田村	徳雲寺(隨濟宗)									1	尾張国知多郡
289	戴治塚村	長左衛門						1	1			尾張国知多郡
290	戴治塚村	惣右衛門										尾張国知多郡
291	戴治塚村	善左衛門						1	1			尾張国知多郡
292	戴治塚村	三右衛門										尾張国知多郡
293	戴治塚村	佐左衛門										尾張国知多郡
294	戴治塚村	昌六										尾張国知多郡
295	戴治塚村	清次郎										尾張国知多郡

番号	村名	信徒名	信徒数	宿数	庄屋	組頭	寺社	大牛	守	遠摩村	木札	大札	血盆	菜	針	香	扇	紙	江戸時代の該国郡
296	鍛冶原村	助左衛門	1					1											尾張国知多郡
297	鍛冶原村	九郎兵衛	1																尾張国知多郡
298	鍛冶原村	藤三左衛門	1																尾張国知多郡
299	鍛冶原村	九郎兵衛	1																尾張国知多郡
300	羽根村	庄屋左衛門	1		1			1							1	1			尾張国知多郡
301	羽根村	洲右衛門	1																尾張国知多郡
302	羽根村	依右衛門	1																尾張国知多郡
303	羽根村	市左衛門	1																尾張国知多郡
304	羽根村	安右衛門	1																尾張国知多郡
305	羽根村	安藏	1																尾張国知多郡
306	羽根村	惣右衛門	1																尾張国知多郡
307	羽根村	大兵衛	1																尾張国知多郡
308	羽根村	空蔵	1																尾張国知多郡
309	大光寺村（大興寺村）	孫兵衛	1	1											1				尾張国知多郡
310	大光寺村（大興寺村）	半兵衛	1	1															尾張国知多郡
311	北畑原村	吉左衛門	1													1			尾張国知多郡
312	北畑原村	長左衛門	1																尾張国知多郡
313	北畑原村	藤兵衛	1																尾張国知多郡
314	南畑原村	長右衛門	1						1						1	1			尾張国知多郡
315	南畑原村	庄屋江藤長兵衛	1		1										1	1			尾張国知多郡
316	南畑原村	庄助	1							1									尾張国知多郡
317	南畑原村	洲六	1																尾張国知多郡
318	南畑原村	依兵衛	1						1										尾張国知多郡
319	南畑原村	久次郎	1																尾張国知多郡
320	南畑原村	半右衛門	1																尾張国知多郡
321	南畑原村	嘉左衛門	1							1									尾張国知多郡
322	南畑原村	伝蔵	1																尾張国知多郡
323	南畑原村	庄六	1																尾張国知多郡
324	南畑原村	庄三郎	1							1									尾張国知多郡
325	南畑原村	藤兵衛	1																尾張国知多郡
326	南畑原村	清右衛門	1																尾張国知多郡
327	南畑原村	喜兵衛	1																尾張国知多郡
328	南畑原村	平七	1																尾張国知多郡
329	南畑原村	重兵衛	1							1									尾張国知多郡
330	矢田村	平左衛門	1	1						1					1	1			尾張国知多郡
331	矢田村	忠左衛門	1																尾張国知多郡
332	矢田村	銀右衛門	1																尾張国知多郡
333	矢田村	惣右衛門	1							1									尾張国知多郡
334	矢田村	元右衛門	1																尾張国知多郡
335	矢田村	安左衛門	1																尾張国知多郡
336	矢田村	伝七	1																尾張国知多郡
337	矢田村	新兵衛	1							1									尾張国知多郡
338	矢田村	依兵衛	1																尾張国知多郡
339	矢田村	勘兵衛	1							1									尾張国知多郡
340	矢田村	佐左衛門	1																尾張国知多郡
341	矢田村	辰九郎	1							1									尾張国知多郡
342	矢田村	佐助	1																尾張国知多郡
343	矢田村	仁兵衛	1							1									尾張国知多郡
344	矢田村	久次郎	1							1									尾張国知多郡
345	矢田村	八左衛門	1							1									尾張国知多郡
346	矢田村	新右衛門	1																尾張国知多郡
347	矢田村		1																尾張国知多郡
348	矢田村	伝兵衛	1							1									尾張国知多郡
349	矢田村	宗右衛門	1							1									尾張国知多郡
350	矢田村	太蔵	1							1									尾張国知多郡
351	小倉村	勘兵衛	1	1					1										尾張国知多郡
352	小倉村	与右衛門	1												1	1			尾張国知多郡
353	小倉村	惣助	1																尾張国知多郡
354	小倉村	藤三郎	1																尾張国知多郡
355	小倉村	宗右衛門	1																尾張国知多郡
356	小倉村	与右衛門	1																尾張国知多郡
357	小倉村	万右衛門	1																尾張国知多郡
358	小倉村	元吉	1																尾張国知多郡
359	小倉村	清次郎	1																尾張国知多郡
360	小倉村	勘右衛門	1																尾張国知多郡
361	小倉村	新左衛門	1																尾張国知多郡
362	小倉村	新右衛門	1																尾張国知多郡
363	小倉村	甚右衛門	1																尾張国知多郡
364	小倉村	嘉七	1																尾張国知多郡
365	小倉村	伊右衛門	1																尾張国知多郡
366	小倉村	助右衛門	1						1										尾張国知多郡
367	小倉村	清助	1																尾張国知多郡
368	小倉村	長五郎	1																尾張国知多郡
369	小倉村	重三郎	1																尾張国知多郡
370	小倉村	又右衛門	1																尾張国知多郡
371	小倉村	助左衛門	1	1															尾張国知多郡
372	宮山村	大兵衛	1	1											1	1			尾張国知多郡
373	宮山村	宗右衛門	1																尾張国知多郡
374	宮山村	新右衛門	1												1	1			尾張国知多郡
375	宮山村	久兵衛	1																尾張国知多郡
376	宮山村	与右衛門	1																尾張国知多郡
377	宮山村	惣右衛門	1																尾張国知多郡
378	宮山村	藤三郎	1																尾張国知多郡
379	宮山村	宗三郎	1																尾張国知多郡
380	宮山村	清藏寺	1					1											尾張国知多郡
381	宮山村	八郎左衛門	1																尾張国知多郡
382	宮山村	宗右衛門	1																尾張国知多郡
383	宮山村	八左衛門	1																尾張国知多郡
384	宮山村	藤三郎	1																尾張国知多郡
385	宮山村	庄右衛門	1																尾張国知多郡
386	宮山村	善蔵	1																尾張国知多郡
387	宮山村	長四郎	1																尾張国知多郡
			391	15	10	2	5	358	23	35	7	1	8	9	29	33	8	8	

凡例
本表は芦峠寺日光坊の「尾張国知多郡樹那帳」（個人所蔵・旧芦峠寺日光坊所蔵）の内容を解読し、掲載順に信者名とその所在村、及び江戸時代の所属国郡、人数、宿家の有無、頒布品の状況などを書き上げ、一覧したものである。

第5表: 芦崎寺日光坊の「日光坊再建奉加帳」(元治2年)の内容

掲載順	信徒名	人数	講中	世話方	産所	江戸時代該当国郡	現在該当行政区	両	分	朱	定	文
001	清水庄蔵(宮茶丸・宮宝丸・宮嘉丸)	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市	3				
002	瀧田金左衛門(宝周丸・栄周丸・福周丸)	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市	3				
003	村田安五郎(福青丸・福栄丸)	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市	1				
004	瀧田興四郎(幸芽丸・幸周丸)	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市	1				
005	森下定助	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市				100	
006	山本元右衛門	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市				100	
007	瀧田重寅	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市				200	
008	福壽金治郎	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市				50	
009	長尾四郎右衛門(母)	1			笹間村	不明	不明				100	
010	長尾四郎右衛門(極枝)	1			笹間村	不明	不明				100	
011	長尾四郎右衛門	1			笹間村	不明	不明				100	
012	桑山茂左衛門	1			富山新田	尾張国知多郡	常滑市				100	
013	角野万助	1			富山新田	尾張国知多郡	常滑市				100	
014	桑山三右衛門	1			富山新田	尾張国知多郡	常滑市				100	
015	紫江仁右衛門	1			名和(明知)前新田	尾張国知多郡	常滑市	1	2			
016	紫江仁右衛門●	1			名和(明知)前新田	尾張国知多郡	常滑市	1	2			
017	石田新右衛門	1			名和(明知)前新田	尾張国知多郡	常滑市				100	
018	石田源右衛門	1			名和(明知)前新田	尾張国知多郡	常滑市				100	
019	小兵衛・録四郎	2			名和(明知)前新田	尾張国知多郡	常滑市				100	
020	櫻右衛門・兵蔵	2			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
021	梨左衛門・岩治郎	2			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
022	源三左衛門	1			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
023	正法院	1			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
024	長壽・甚助・善右衛門	3			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
025	文六・大和厚	2			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
026	藤助・惣吉	2			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
027	平蔵	1			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
028	講中志	1	1		常滑山方	尾張国知多郡	常滑市	1				
029	肥田惣右衛門	1			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市		1	2		
030	木田久蔵	1			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
031	伊藤弥之右衛門	1			常滑町方	尾張国知多郡	常滑市				100	
032	藤原重兵衛	1			常滑町方	尾張国知多郡	常滑市				100	
033	大田六兵衛	1			常滑町方	尾張国知多郡	常滑市				50	
034	弥助	1			常滑町方	尾張国知多郡	常滑市			3		
035	中野新助	1			常滑町方	尾張国知多郡	常滑市				200	
036	肥田誠吉	1			常滑山方	尾張国知多郡	常滑市			2		
037	谷川茂蔵(長中丸)	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
038	中野善九郎	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
039	中野文七	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
040	山田庄八郎	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				200	
041	菊川久蔵	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
042	山田恒三郎	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
043	竹内助左衛門	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
044	磯村源蔵	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
045	磯村吉左衛門	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
046	磯村吉三郎	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
047	磯村善治郎	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
048	浪田忠吉(伊勢丸)	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
049	中野庄右衛門	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
050	間野庄左衛門	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
051	講中(善吉・武右衛門・取次)	1	1		樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
052	講中(庄右衛門・庄左衛門・取次)	1	1		樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
053	講中(長左衛門・九兵衛・取次)	1	1		樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
054	講中(善四郎・仁右衛門・取次)	1	1		樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
055	中野善吉・浪田長四郎	2			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
056	浪田茂右衛門・谷川仁右衛門	2			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
057	谷川兵左衛門・浪田九兵衛	2			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
058	中野太源治・磯村善兵衛	2			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
059	谷川太兵衛	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
060	土井又兵衛	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
061	浪田三郎兵衛	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
062	磯村善五郎	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
063	講中(講元・利兵衛・庄蔵)	1	1		樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
064	仙三郎・伊三郎・友右衛門	3			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				100	
065	忠左衛門・甚三治	2			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
066	久助・清七	2			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
067	庄吉・利右衛門・惣助	3			樽水村	尾張国知多郡	常滑市			3		
068	家也又右衛門	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
069	武蔵原武吉	1			樽水村	尾張国知多郡	常滑市				50	
070	瀧田辰蔵	1			北条村	尾張国知多郡	常滑市				50	
071	久田栄蔵	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市	7	2		200	
072	浪田(嶋)茂四郎	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				100	
073	講中(藤島彦左衛門)	1	1		阿野村	尾張国知多郡	常滑市				100	
074	久田源右衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
075	久田又右衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
076	久田友右衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
077	久田平左衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				200	
078	久田善三郎	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
079	久田忠右衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
080	半月八郎右衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
081	久田太左衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
082	久田作右衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				100	
083	久田善吉	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
084	久田五郎右衛門	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
085	久田市兵衛	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
086	森田善吉	1			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
087	三郎左衛門・甚右衛門	2			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
088	五右衛門・七郎兵衛	2			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
089	弥吉・様助	2			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
090	茂兵衛・四郎右衛門	2			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	
091	理左衛門・甚兵衛	2			阿野村	尾張国知多郡	常滑市				50	

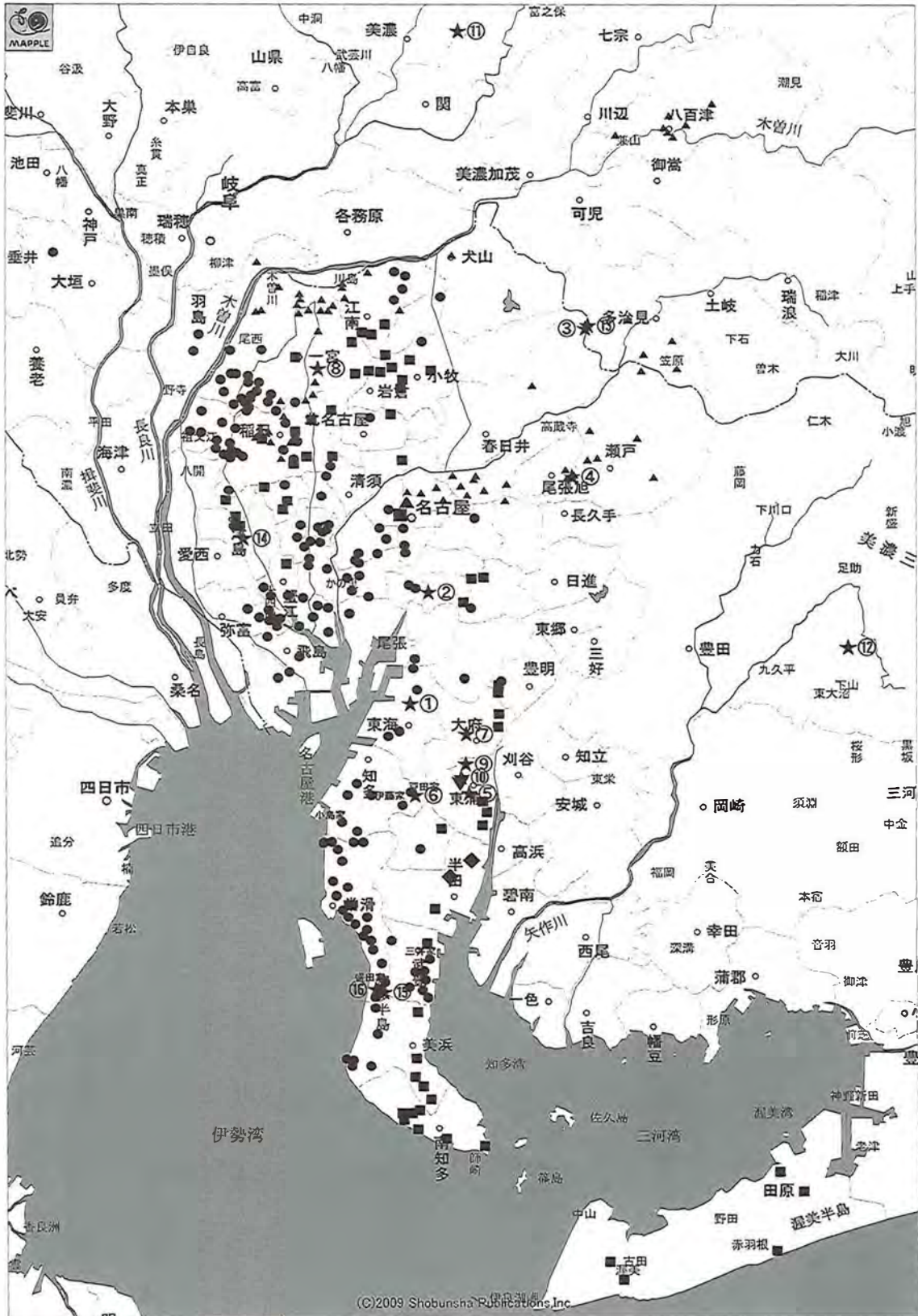
掲載順	信徒名	人数	講中	世話方	住所	江戸時代該当国郡	現在該当行政区	両	分	朱	定	文
178	鯉江佐治右衛門	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
179	鯉江佐平治	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
180	鯉江佐之右衛門	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
181	芝山平右衛門	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
182	水上八右衛門	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
183	山本忠兵衛	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
184	杉江金左衛門・八木弥七・鯉江梅吉・杉江庄六	4			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
185	水上重右衛門・杉江金兵衛・赤江甚蔵・水上兵口(1字雖蔵)	4			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
186	八木忠右衛門(徳久丸・寛平丸)	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市	1	2			
187	松本佐右衛門(幸新丸)	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
188	井上辰蔵	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				100	
189	伊藤清三郎	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				50	
190	杉江半三郎	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
191	杉江親兵衛(宝佳丸)	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
192	井上新助	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				50	
193	瀧治郎(清宝丸)	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
194	九平(栄久丸)	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
195	半右衛門	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
196	長蔵(窓丸)	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
197	与三兵衛(宝富丸)	1			瀬木村	尾張国知多郡	常滑市				200	
198	講中		1		瀬木村山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
199	柳澤九郎右衛門	1			瀬木村山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
200	井上嘉右衛門	1			瀬木村山方	尾張国知多郡	常滑市				100	
201	講中		1		瀬木村山方	尾張国知多郡	常滑市	2	2			
202	山方村中		1	村中	瀬木村山方	尾張国知多郡	常滑市	5				
203	新源二郎兵衛	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市	1				
204	竹内 右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				200	
205	竹内治郎平	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
206	竹内治郎左衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
207	竹内仁右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
208	竹内祐吉	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				200	
209	渡藤左衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
210	加藤三郎	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
211	赤見松太郎	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
212	中嶋七右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				200	
213	竹内勘右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				200	
214	竹之内源助	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				200	
215	中嶋七右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				200	
216	伊井伊右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
217	竹内源助	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
218	安嶋辰右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
219	竹内伸右衛門	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				200	
220	竹内勘三郎・竹内与左衛門	2			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
221	竹内重兵衛	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
222	小嶋茂兵衛	1			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
223	小嶋平八	1			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
224	竹内栄吉	1			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
225	尾内作右衛門	1			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
226	小 環兵衛	1			松原村	尾張国知多郡	知多市				50	
227	竹内親右衛門	1			松原村	尾張国知多郡	知多市				50	
228	友田仙右衛門・早川甚三郎・小嶋 平吉・尾之内吉右衛門	4			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
229	青木親右衛門・青木源兵衛・青木善六・青木政右衛門	4			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
230	林弥市・小嶋 吉蔵・尾之内宗七・尾之内彦右衛門	4			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
231	小嶋乃右衛門・尾之内茂八・小嶋又右衛門・小嶋 平	4			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
232	曾内敬蔵・穂本和七	2			松原村	尾張国知多郡	知多市				100	
233	竹内喜三郎	1			岡田村	尾張国知多郡	知多市				50	
234	竹内喜代八・竹内藤太夫・竹内幸八・竹内佐治兵衛	4			岡田村	尾張国知多郡	知多市				100	
235	九郎右衛門・佐太郎・平左衛門	3			岡田村	尾張国知多郡	知多市			3	50	
236	中嶋庄六	1			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
237	神野新左衛門	1			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
238	佐治又右衛門	1			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
239	作兵衛・源兵衛	2			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
240	掃平・六右衛門	2			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
241	吉右衛門・又左衛門・与八	3			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
242	伴右衛門・伴左衛門	2			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
243	庄治郎・金蔵	2			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
244	岡右衛門・清書・新三郎・与七	4			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
245	佐平・忠四郎・清四郎・太郎兵衛	4			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
246	久三郎・六兵衛	2			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
247	勘七・重郎右衛門・清重・口(1字雖蔵)九郎	4			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
248	高助・源兵衛・甚重・甚左衛門	4			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
249	岡六・兵作・平兵衛	3			大里村	尾張国知多郡	東海市				100	
250	清水屋久左衛門	1			小笠谷村	尾張国知多郡	常滑市				100	
251	守田康義作・和泉屋久治郎	2			小笠谷村	尾張国知多郡	常滑市				100	
252	盛田弥吉	1			小笠谷村	尾張国知多郡	常滑市				100	
253	盛田忠兵衛・作右衛門	2			小笠谷村	尾張国知多郡	常滑市				50	
254	講中		1		小笠谷村	尾張国知多郡	常滑市				350	
255	村中		1	村中	細目村	尾張国知多郡	知多郡次浜町	1				
256	中村六郎兵衛	1			一色村	尾張国知多郡	知多郡雲浜町				100	
257	菅川平左衛門	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
258	村上八左衛門	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
259	村上重兵衛	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
260	村上元右衛門	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
261	森田長九郎	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
262	菅川久治郎	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	

掲載順	信徒名	人数	講中	世話方	住所	江戸時代該当国郡	現在該当行政区	両	分	朱	定	文
263	村上若左衛門	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
264	宮川佐助	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
265	村上佐兵衛	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
266	村上傳右衛門	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
267	村上仁兵衛	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
268	富田勘兵衛	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
269	宮川圓右衛門	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
270	宮川強之右衛門	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
271	富田太蔵	1			矢田村	尾張国知多郡	常滑市				100	
272	江端長兵衛	1			南粕原村	尾張国知多郡	知多市・常滑市				100	
273	富田孫左衛門	1			南粕原村	尾張国知多郡	知多市・常滑市				100	
274	富田長右衛門	1			南粕原村	尾張国知多郡	知多市・常滑市				100	
275	早川庄三郎	1			南粕原村	尾張国知多郡	知多市・常滑市				100	
276	石井佐兵衛	1			南粕原村	尾張国知多郡	知多市・常滑市				100	
277	水野庄助	1			南粕原村	尾張国知多郡	知多市・常滑市				100	
278	鈴木重平	1			南粕原村	尾張国知多郡	知多市・常滑市				100	
279	中井茂右衛門	1			羽振村	尾張国知多郡	知多市				200	
280	戸田長左衛門	1			鷺谷厚村	尾張国知多郡	知多市				100	
281	橋本弥七	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				200	
282	杉山理兵衛	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				200	
283	中村権右衛門	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				200	
284	富田文六	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				200	
285	江端吉蔵	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				100	
286	濱嶋店	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				100	
287	森田嘉助	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				100	
288	柴田市左衛門	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				100	
289	林勘助	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				100	
290	吉田林左衛門	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				200	
291	平野清助	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				100	
292	成原宗平	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				100	
293	清水治兵衛	1			大野町	尾張国知多郡	常滑市				200	
294	神野俊吉	1			熱田新田貳拾七番割	尾張国愛知郡	名古屋市				200	
295	鬼頭栄助	1			熱田新田貳拾七番割	尾張国愛知郡	名古屋市				100	
296	鬼頭万右衛門	1			熱田新田貳拾七番割	尾張国愛知郡	名古屋市				50	
297	末四郎・作蔵	2			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				100	
298	森左衛門	1			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				100	
299	儀左衛門	1			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				100	
300	庄兵衛	1			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				100	
301	兵右衛門	1			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				100	
302	松三郎・為吉	2			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				100	
303	吉田清右衛門	1			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				300	
304	那右衛門・彦蔵	2			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				100	
305	吉田清左衛門	1			茶屋後新田	尾張国海東郡	名古屋市緑区				200	
306	野部三郎	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
307	野部庄治郎	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
308	加藤兵兵衛	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
309	加藤喜四郎・加藤西右衛門・新海又助・新海又蔵	4			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
310	新海又右衛門・新海左衛門・安井惣左衛門・安井惣七	4			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
311	濱嶋忍兵衛・濱嶋淡右衛門・夏田松右衛門・夏田深八	4			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
312	蟹井源三郎・蟹井惣三郎・蟹井惣吉・蟹井松左衛門	4			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
313	蟹井清三郎・蟹井清蔵・新海津右衛門・加藤高平	4			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
314	伊藤吉兵衛	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
315	伊藤金蔵	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
316	伊藤金三郎	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
317	伊藤俊兵衛	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
318	伊藤藤右衛門	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
319	岡知徳兵衛・伊藤六兵衛	2			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
320	伊藤清左衛門・深谷平蔵・伊藤仁右衛門・岡知徳三郎	4			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
321	伊藤多助・伊藤治三郎・伊藤重兵衛・伊藤良三郎	4			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
322	新海繁左衛門・伊藤才兵衛	2			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				50	
323	小西周九郎	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
324	加藤伊右衛門	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
325	加藤忠三郎・猿爪晋右衛門	2			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
326	小西彦助・小西忠左衛門	2			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				100	
327	小西文平	1			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				50	
328	小西亀助・伊藤藤三郎	2			佐布里村	尾張国知多郡	知多市				50	
329	浅井惣兵衛	1			込高新田	尾張国知多郡	名古屋市緑区				100	
330	久野基四郎	1			込高新田	尾張国知多郡	名古屋市緑区				100	
331	久野伊左衛門・早川平右衛門	2			込高新田	尾張国知多郡	名古屋市緑区				50	
332	野村嘉東郎・野村嘉治郎★	2			一色村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
333	田中忠蔵	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
334	田中徳太郎	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
335	親山大右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
336	坂浦武助	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
337	田中清吉（伊勢丸）	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
338	田中藤右衛門（彌蔵丸）	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
339	田中神右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
340	田中勘左衛門（住吉丸）	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
341	田中源助（大蔵丸）	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
342	田中吉左衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
343	田中庄右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
344	中村基右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
345	田中嘉平	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
346	竹内理兵衛	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
347	田中庄左衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
348	森田作治郎	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
349	中村源六	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
350	田中儀右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	

掲載順	信託名	人数	講中	世話方	住所	江戸時代該当国郡	現在該当行政区	両	分	朱	定	文
351	田中新兵衛	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
352	新左衛門・政右衛門・長右衛門・藤兵衛	4			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
353	田中政平	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
354	田中清蔵・田中甚七(隠居)	2			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
355	永田甚蔵	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
356	森田庄右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
357	森田三郎	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
358	片山藤右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
359	原田輝助	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
360	鈴木六右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
361	森田弥治左衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
362	森田吉右衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
363	森田新作	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
364	森田八兵衛	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
365	松崎久左衛門	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
366	森田方右衛門・永田与治右衛門	2			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
367	田中徳兵衛	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
368	森田清七	1			笠松(富貴村)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
369	永田龍蔵	1			本口(1字源流)	不明	不明				100	
370	井田新蔵	1			新田(富貴村)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
371	永田清助	1			本田(富貴村)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
372	小笠原徳右衛門・森田市兵衛	2			本田(富貴村)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
373	森田栄助・森 田八	2			本田(富貴村)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
374	森田理兵衛	1			本田(富貴村)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
375	森田三右衛門	1			本田(富貴村)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				50	
376	新源忠吉	1			富貴村市場	尾張国知多郡	知多郡武豊町				50	
377	森田太左衛門	1			本二(富貴村本郷か?)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
378	植田由蔵	1			本二(富貴村本郷か?)	尾張国知多郡	知多郡武豊町				50	
379	岡井儀助	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
380	田中友右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				200	
381	中野治右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
382	中野保吉	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
383	寺本新六	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
384	中野庄三郎	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
385	中野徳右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
386	久田茂兵衛	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
387	百子味清右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
388	小坂伊右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
389	久田理左衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
390	中野和助	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
391	中野徳七・小坂仁左衛門	2			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
392	中野定右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
393	中野七右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
394	江本藤治郎・江本藤右衛門	2			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
395	中野治右衛門	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
396	戸田和兵衛	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				100	
397	中野庄助	1			大高村	尾張国知多郡	名古屋市区				50	
398	森田右衛門	1			富貴村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
399	森田源右衛門	1			富貴村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				50	
400	伊藤市右衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
401	加藤九郎右衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
402	清水治右衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				200	
403	中野善蔵	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
404	小出甚左衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
405	伊藤源右衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
406	中野源四郎	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
407	中野久左衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
408	高津九兵衛	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
409	出口又右衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
410	出口又兵衛	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
411	長 田八郎	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
412	濱田徳七	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
413	清水治兵衛	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
414	清水治治兵衛	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
415	中野金右衛門・沢田利右衛門	1			大足村	尾張国知多郡	知多郡武豊町				100	
416	入山金右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				200	
417	岩川權右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				200	
418	岩川静助	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
419	岩川丹蔵	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
420	小西善六	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
421	岩川勘九郎	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
422	岩川吉左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
423	小西五郎左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
424	田中治左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
425	田中治右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
426	小西權右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
427	小西伴左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
428	小西庄右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
429	岩川清右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
430	小西兵左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
431	岩川新右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
432	小西儀蔵	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
433	岩川治右衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
434	小西庄左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
435	入山金左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				100	
436	小西傳左衛門	1			横原村	尾張国知多郡	常滑市				50	
437	横川儀兵衛	1			横原村	尾張国知多郡	名古屋市中川区				50	
		556	25	1				43	12	20	43850	500

凡例
 ・本表は芦原寺日光坊の元治2年(1865)「日光坊再建奉加帳」(個人所蔵・旧芦原寺日光坊所蔵)の内容を解説し、掲載順に信者名とその所在村、及び江戸時代の所属国郡、人数、世話方の有無、寄進額などを書き上げ、一覧したものである。

第1図：芦峠寺宿坊家の尾張国における檀那場形成状況



凡例
 本図は本稿の第1章から第4章で指摘した各宿坊家の檀那場の村々を地図上に示したものである。「▲」印は福泉坊の檀那場村を示している。「■」印は大仙坊の檀那場村を示している。「●」印は日光坊の檀那場村を示している。「▼」印は宝龍坊の檀那場村を示している。「◆」印は泉蔵坊の檀那場村を示している。「★」印は三禪定に関する石造物の分布を示し、その番号は本稿第6章3節の番号と合致している。